

2024年度ハロートレーニング(在職者訓練)

研修コースガイド [岡山県版]

2024.4.1~2025.3.31



らしく、はたらく、ともに



独立行政法人

高齢・障害・求職者雇用支援機構岡山支部

岡山職業能力開発促進センター

(ポリテクセンター岡山)

中国職業能力開発大学校

(中国能開大)

能力開発セミナーのご案内

- 能力開発セミナーとは、専門的知識や技能・技術の向上を図るための短期間（2～5日間）の研修です。
- “ものづくり”に重点をおいて、設計・開発、加工・組立、工事・施工、設備保全などの分野ごとに、段階的に受講できるように研修コースを計画しています。
- 各研修コースでは、「現場力の強化及び技能の継承ができる能力」や「生産性の向上を実現できる能力」、「新たな品質の創造又は製品を生み出すことができる能力」のいずれかを養成できるカリキュラム構成となっており、企業の生産現場をサポートします。

も く じ

■受講申込み手続きについて	P 1
■分野別研修コース一覧	P 2～5
機械系、工場管理・教育訓練、居住系	
電気・電子・情報系	
■分野別研修コース受講体系	P 6～11
■研修コース詳細	
◆ポリテクセンター岡山	P 13～25
◆中国能開大	P 27～41
■利用者の声	P 42
■オーダーメイド研修のご案内	P 43
■生産性向上人材育成支援センターのご案内	
◆在職者訓練	P 44
◆生産性向上支援訓練	P 45
◆サブスクリプション型生産性向上支援訓練	P 46
■技能を持った人材確保をお考えなら	P 47
■事業主推薦制度のご案内	P 48
■中国能開大 教育訓練システム	P 49
■開発課題のご案内	P 50
■令和4年度 開発課題の紹介	P 51
■受託研究・共同研究のご案内	P 52
■施設利用サービスのご案内	P 53
◆ポリテクセンター岡山	P 54
◆中国能開大	P 55
■よくあるご質問	P 56～57
■高度ポリテクセンターのご案内	P 58
■国立吉備高原職業リハビリテーションセンターのご案内	P 59
■岡山障害者職業センターのご案内	P 60
■中国地方の施設のご案内	P 61
■受講申込書	裏表紙



受講申込み手続きについて

申込方法 および申込先

裏表紙の「受講申込書」をコピーして必要事項をご記入のうえ、**研修実施施設へ**FAXまたは郵送にてお申込みください。「受講申込書」は各施設のホームページからもダウンロードすることができます。各施設のホームページより、Webフォームでのお申込みも可能です。
※申込書の送付先をお間違え無いようご注意ください。
※申込書は、1枚につき1コースの記入をお願いいたします。

受付締め切り

原則として、**開講日の14日前まで**です。申込みの受付は先着順で行い、定員になり次第締め切らせていただきます。定員に達している場合は、申し込み順でのキャンセル待ちとなります。

受講決定 および受講案内

各コース開始日の14日前を目途に、「受講票」、「請求書」等を発送いたします。請求書が届きましたら、**開講日の7日前まで**に受講料をお振込みください。
※受講料に係る振込手数料は、お客様のご負担となります。
※受講料には、消費税が含まれています。

受講変更 および取り消し

受講者の変更、受講キャンセル等をする場合には、**開講日の14日前まで**に、「受講申込書」の「変更」・「取り消し」のいずれかを○で囲み、FAXしてください。なお、FAX送信後にお電話により受信確認をお願いいたします。開講日の14日前までに届の提出がなされない場合は、受講料をご負担いただきますので、あらかじめご了承ください。

コースの中止

申し込み人数が一定数に満たない場合などはコースを中止または日程の変更等をさせていただきます。別途ご連絡させていただき、受講料の返金や受講コースの変更をいたしますので、あらかじめご了承ください。

研修初日

研修初日は、「受講票」に記載されている会場(教室・実習場)をご確認のうえ、直接会場までお越しください。**受講日には「受講票」を必ずお持ちください。**お車で越しの際は、各施設の指示に従って駐車してください。

お問い合わせ先

ポリテクセンター岡山 訓練課
中国能開大 援助計画課

TEL (086) 246-2530

TEL (086) 526-3102

お気軽に、ご相談ください。

2024年度研修コース一覧

2024年4月 ~ 2025年3月

※各月の日程は、当該研修コースの研修実施日です。なお、朱書きの日程は、土・日・祝日を表しています。

※会場表記について、「ポリテク岡山」はポリテクセンター岡山、「中国能開大」は中国職業能力開発大学校となります。

区分	研修コース名	会場	研修時間	研修日数	掲載ページ	4月	5月	6月
機械系	■機械設計							
	実践機械製図	ポリテク岡山	18	3	14	4/15,16,17		
	幾何公差の解釈と活用演習	中国能開大	12	2	28			
	機械設計のための総合力学	ポリテク岡山	18	3	14			
	2次元CADによる機械製図技術	ポリテク岡山	24	4	14		5/13,14,20,21	
	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	ポリテク岡山	12	2	14			
	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	ポリテク岡山	24	4	15			
	設計者CAEを活用した構造解析<線形解析編>	ポリテク岡山	12	2	15			
	設計者CAEを活用した構造解析<静解析編>	中国能開大	12	2	28			6/18,19
	設計者CAEを活用した振動解析<動解析編>	中国能開大	12	2	28			
	プレス金型設計技術	ポリテク岡山	18	3	15			
	現場に密着した機械・生産設計の技術ノウハウ	中国能開大	24	4	28			
	治具設計の勘どころ	中国能開大	12	2	29			6/10,11
	■機械加工							
	旋盤加工技術<3つ爪編>	ポリテク岡山	18	3	15			6/5,6,7
	旋盤加工技術<4つ爪編>	ポリテク岡山	18	3	16			6/12,13,14
	NC旋盤プログラミング技術	ポリテク岡山	24	4	16		5/28,29,30,31	
	NC旋盤プログラミング技術	中国能開大	24	4	29		5/22,23,29,30	
	フライス盤加工技術	ポリテク岡山	18	3	16			6/19,20,21
	フライス盤加工技術	中国能開大	18	3	29			
	マシニングセンタプログラミング技術	ポリテク岡山	24	4	16			
	CAM技術	ポリテク岡山	18	3	17			
	CAM技術	中国能開大	18	3	29			
	■金属加工/成形加工							
	半自動アーク溶接技能クリニック	ポリテク岡山	12	2	17			
	半自動アーク溶接技能クリニック<各種姿勢編>	中国能開大	12	2	30			
	TIG溶接技能クリニック	ポリテク岡山	12	2	18			
	ろう付技能クリニック	ポリテク岡山	12	2	18			6/18,19
	金型の補修溶接技術<設備補修溶接・溶射>	ポリテク岡山	12	2	18			
	金属材料の熱処理技術	中国能開大	12	2	30			
	鉄鋼材料の熱処理技術<表面硬化法>	中国能開大	18	3	30			
	設計・施工に活かす溶接技術(一部オンライン)	ポリテク岡山	15	8	18		5/21,23,28,6/2	
	鉄鋼材料の熱処理技術(一部オンライン)	ポリテク岡山			19			
■測定/検査								
精密測定技術	ポリテク岡山	12	2	17		4/24,25		
精密測定技術	中国能開大	18	3	30				
精密測定技術<校正・精度管理>	中国能開大	12	2	31				
三次元測定技術	ポリテク岡山	12	2	17				
工場管理・教育訓練	■工場管理							
	収益性向上のための現場改善マネジメント	ポリテク岡山	12	2	24			6/20,21
	製造現場におけるヒューマンエラー対策と実践的技法	ポリテク岡山	12	2	24		5/23,24	
	生産現場に活かす品質管理技法<製造業必須QC編>	中国能開大	18	3	31			
	生産現場における現場改善技法	中国能開大	12	2	31			
	新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証	中国能開大	12	2	31			
	■教育訓練							
	5Sによるムダ取り・改善の進め方	ポリテク岡山	12	2	24			6/26,28
	生産現場で活用するリーダーシップ手法	ポリテク岡山	12	2	24			
	現場を動かすプレゼンテーションテクニック	ポリテク岡山	12	2	25			
居住系	■建築計画/建築意匠設計							
	実践建築設計2次元CAD技術<操作編>	ポリテク岡山	18	3	22			
	実践建築設計2次元CAD技術<平面詳細編>	ポリテク岡山	12	2	22	4/6,7		
	実践建築設計2次元CAD技術<立面編>	ポリテク岡山	12	2	22	4/13,14		
	■木造加工/建築部材加工							
	隅木・振垂木の施工実践技術<屋根筋かい原寸図作成編>	ポリテク岡山	24	4	23			
寄棟屋根の製作実践技術<隅木原寸図作成編>	ポリテク岡山	24	4	23				

【機械系】【工場管理・教育訓練】【居住系】

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		9/9,10,11					2/3,4,5	
			10/30,31					
7/16,17,18							2/17,18,19	
				11/11,12,18,19				
7/1,2			10/1,2					
			10/30,31,11/6,7					3/6,7,11,12
7/30,31								
7/23,24								
				11/19,20,21				
		9/17,18,19,20						
					12/4,5,6			
					12/11,12,13			
	8/20,21,22,23							
					12/18,19,20			
								3/24,25,26
	8/27,28,29,30			11/26,27,28,29				
			10/9,10,11					
	8/19,20,21							
7/30,31			10/8,9					
						1/22,29		
7/24,25			10/3,4					
			10/22,23					
							2/4,5	
7/22,23								
7/29,30,31								
		9/18,19				1/29,30		
	8/19,20,21							
							2/3,4	
		9/5,6					2/20,21	
				11/21,22				
			10/3,4					
	8/6,7,8							
			10/15,16					
7/16,17								
			10/23,25					
				11/13,15				
							2/13,14	
7/27,28,8/4							2/2,9,16	
			10/12,13					
			10/19,20					
		9/1,8,22,29						
			10/6,13,27,11/3					

2024年度研修コース一覧

2024年4月 ~ 2025年3月

※各月の日程は、当該研修コースの研修実施日です。なお、朱書きの日程は、土・日・祝日を表しています。

※会場表記について、「ポリテク岡山」はポリテクセンター岡山、「中国能開大」は中国職業能力開発大学校となります。

区分	研修コース名	会場	研修時間	研修日数	掲載ページ	4月	5月	6月
電気・電子・情報系	■回路設計／システム設計							
	デジタル回路設計技術<組み合わせ回路編>	中国能開大	12	2	32			6/5,6
	デジタル回路設計技術<順序回路編>	中国能開大	12	2	32			
	HDLによる回路設計技術<VerilogHDLによるFPGA開発>	中国能開大	12	2	32			
	パワー・デバイス回路設計技術	中国能開大	12	2	32			
	プリント基板設計技術<KiCad編>	中国能開大	12	2	33	4/17,18		
	■組み込みマイコン／システム開発							
	組み込み技術者のためのプログラミング	ポリテク岡山	12	2	20			6/20,21
	マイコン制御システム開発技術<I/O編>	中国能開大	12	2	33			
	マイコン制御システム開発技術<測定・制御編>	中国能開大	12	2	33			
	マイコン制御システム開発技術	中国能開大	12	2	33			6/8,15
	組み込み技術者のためのプログラミング<DXものづくりとPython>	中国能開大	12	2	34			6/18,19
	オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術<Python編>	中国能開大	12	2	34			
	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術<ラズパイ編>	中国能開大	12	2	34			
	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発<Python編>	中国能開大	12	2	34			
	組み込みマイコンを使用したAIによる画像認識技術<画像認識で異音認識 RaspberryPi編>	中国能開大	12	2	35			
	AI活用による画像認識システムの開発<TensorflowとPythonによるAIプログラミング>	中国能開大	12	2	35			6/13,14
	組み込みLinuxによるTCP/IP通信システム構築<RaspberryPi ZeroW編>	中国能開大	12	2	35			
	組み込みプログラム単体テスト実践コース	中国能開大	12	2	35			
	組み込みデータベースシステム開発技術	中国能開大	12	2	36			
	組み込みLinuxアプリケーション開発技術	中国能開大	12	3	36			
	CANインタフェース技術	中国能開大	12	2	36			
	Webを活用した生産支援システム構築技術	中国能開大	12	2	36			
	IoT機器を活用した組み込みシステム開発技術<製造業向け機器開発編>	中国能開大	18	3	37			
	■通信設備／通信システム設計							
	製造現場におけるLAN活用技術	ポリテク岡山	12	2	20			
	製造現場におけるLAN活用技術	中国能開大	12	2	37			
	■電力／電気／通信設備工事							
	VLAN間ルーティング技術	ポリテク岡山	12	2	20			
	■制御システム設計							
	有接点シーケンス制御の実践技術	ポリテク岡山	12	2	19		5/23,24	
	有接点シーケンス制御の実践技術	中国能開大	18	3	37		5/22,23,24	
	シーケンス制御による電動機制御技術	ポリテク岡山	12	2	19		5/29,30	
	PLCプログラミング技術	ポリテク岡山	12	2	19			6/4,5
	PLCプログラミング技術	中国能開大	12	2	37			6/6,7
	PLC制御の応用技術	中国能開大	12	2	38			
	PLCによるFAセンサ活用技術	中国能開大	12	2	38			
	PLCによる位置決め制御技術	中国能開大	12	2	38			
	PLCによるインバータ制御技術	中国能開大	12	2	38			
	PLCによるタッチパネル活用技術	中国能開大	12	2	39			
	PLC制御の回路技術<シーケンス制御作業>	中国能開大	12	2	39			
	PLC制御システムのマイコン換装技術<RaspberryPi編>	中国能開大	12	2	39			6/17,18
	空気圧実践技術	中国能開大	18	3	39			6/19,20,21
	■生産設備保全							
	現場のための電気保全技術	中国能開大	12	2	40			
	電気系保全実践技術<有接点編>	ポリテク岡山	12	2	21			
	電気系保全実践技術<有接点編>	中国能開大	12	2	40			
機械の電気保全技術	中国能開大	18	3	40		5/29,30,31		
電気系保全実践技術<PLC編>	ポリテク岡山	12	2	21				
電気系保全実践技術<PLC編>	中国能開大	12	2	40				
実践的PLC制御技術	ポリテク岡山	12	2	21			6/11,12	
CADによる電気設備の設計技術<Jw_cad編>	中国能開大	12	2	41		5/11,18		
半導体デバイス製造プロセス<チップ組立技能検定>	中国能開大	12	2	41				
半導体デバイス製造プロセス<チップ製造技能検定>	中国能開大	12	2	41				

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

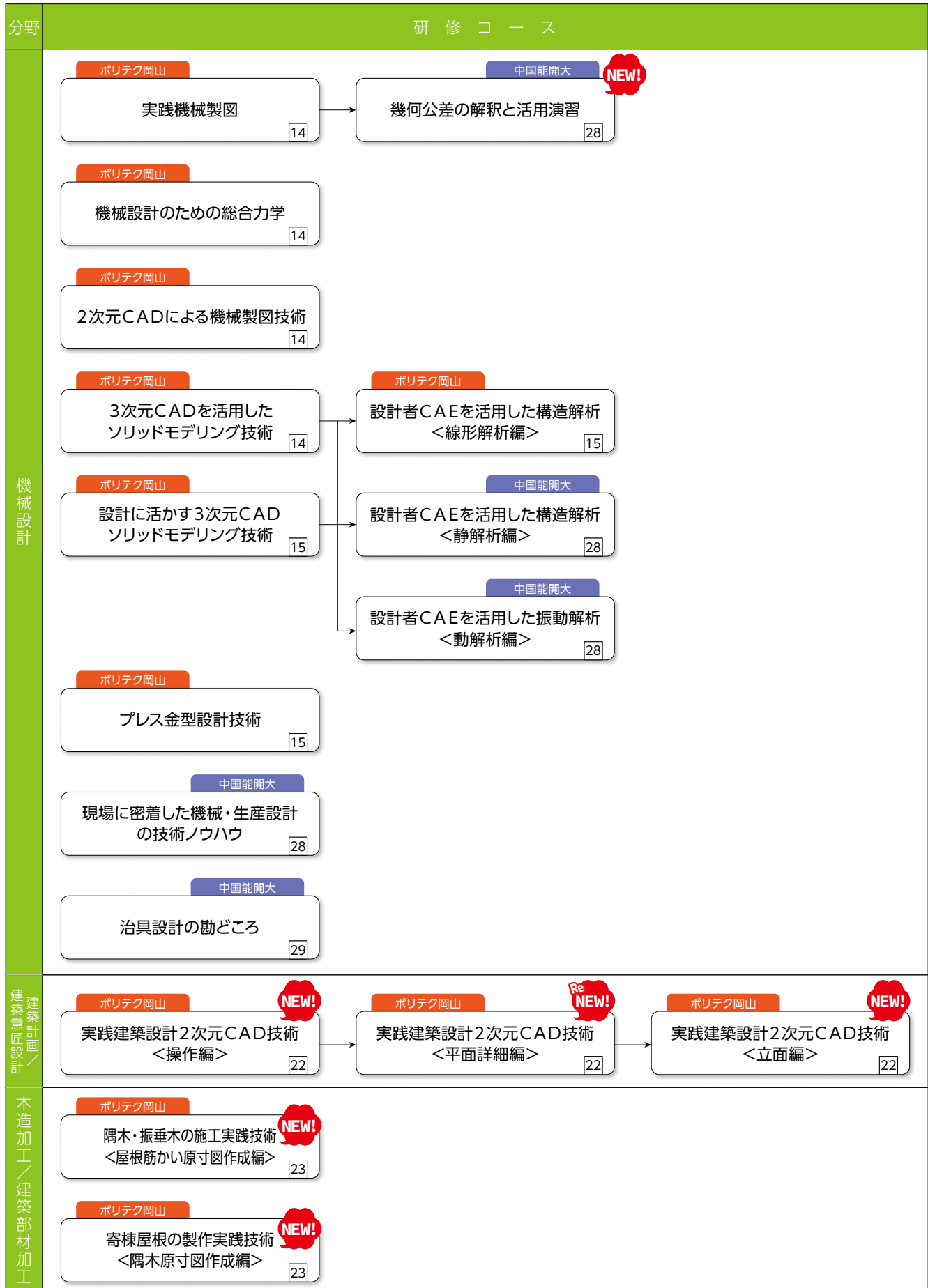
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				11/21,22				
	8/1,2			11/28,29				
						1/29,30		
7/18,19								
				11/6,7				
				11/27,28				
						1/10,17		
					12/12,13			
	8/8,9							
		9/19,20						
					12/5,6			
				11/15,22				
	8/1,2							
		9/30,10/1						
	8/5,6,7							
					12/7,14			
					12/23,24			
			10/8,9,10					
7/11,12								
		9/6,13						
				11/26,27				
			10/3,4			1/23,24		
			10/10,11					
			10/28,29				2/6,7	
			10/8,9					
	8/20,21							
			10/16,17					
			10/2,3					
			10/24,25					
		9/5,6						
				11/21,22				
		9/12,13						
				11/10,17				
				11/9,16				
				11/24,12/1				
				11/30,12/7				
				11/21,22			2/20,21	
				11/7,14				
				11/21,28				

研修コース受講体系

体系的・段階的に受講することにより、技能・技術の更なる向上が図れます。

ポリテク岡山：ポリテクセンター岡山

中国能開大：中国職業能力開発大学校



□内の数字は、コース詳細のページ番号です。

分野	研 修 コ ー ス	
機械加工	ポリテク岡山 旋盤加工技術<3つ爪編> 15	ポリテク岡山 旋盤加工技術<4つ爪編> 16
	ポリテク岡山 中国能開大 NEW! NC旋盤プログラミング技術 16,29	
	ポリテク岡山 中国能開大 フライス盤加工技術 16,29	
	ポリテク岡山 マシニングセンタ プログラミング技術 16	ポリテク岡山 中国能開大 CAM技術 17,29
金属加工／成形加工	ポリテク岡山 半自動アーク溶接技能クリニック 17	
	中国能開大 半自動アーク溶接技能クリニック <各種姿勢編> 30	
	ポリテク岡山 TIG溶接技能クリニック 18	ポリテク岡山 金型の補修溶接技術 <設備補修溶接・溶射> 18
	ポリテク岡山 ろう付技能クリニック 18	
	中国能開大 金属材料の熱処理技術 30	中国能開大 鉄鋼材料の熱処理技術 <表面硬化法> 30
	ポリテク岡山 設計・施工管理に活かす 溶接技術（一部オンライン） 18	
	ポリテク岡山 NEW! 鉄鋼材料の熱処理技術 （一部オンライン） 19	

研修コース受講体系

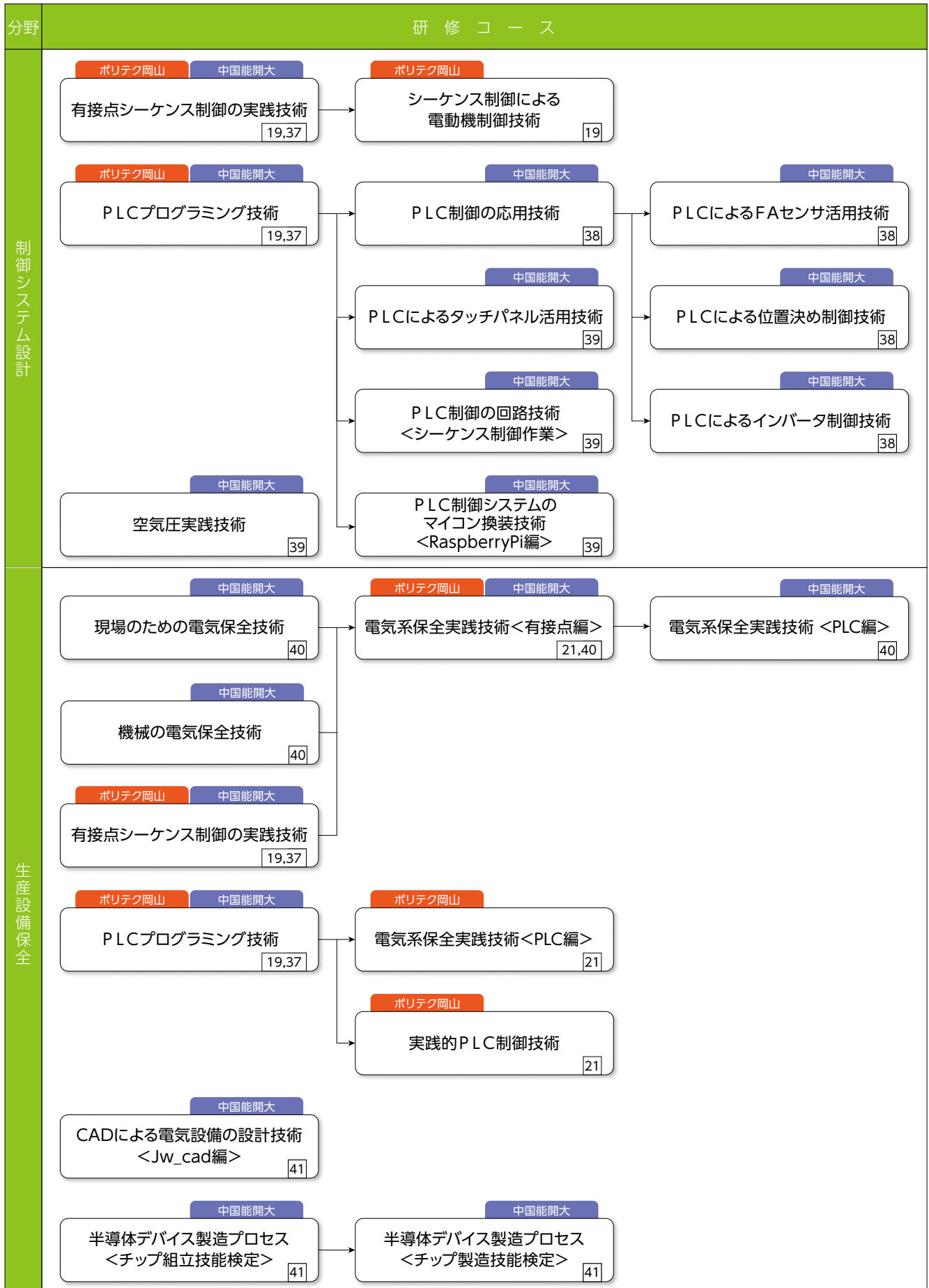
体系的・段階的に受講することにより、技能・技術の更なる向上が図れます。

ポリテク岡山：ポリテクセンター岡山

中国能開大：中国職業能力開発大学校

分野	研 修 コ ー ス	
測定／検査	<div data-bbox="212 369 583 489"> <p>ポリテク岡山 中国能開大</p> <p>精密測定技術 17,30</p> </div> <div data-bbox="212 523 583 642"> <p>中国能開大</p> <p>精密測定技術 <校正・精度管理> 31</p> </div> <div data-bbox="212 677 583 796"> <p>ポリテク岡山</p> <p>三次元測定技術 17</p> </div>	
	工場管理	<div data-bbox="212 817 583 936"> <p>ポリテク岡山</p> <p>収益性向上のための 現場改善マネジメント 24</p> </div> <div data-bbox="212 971 583 1090"> <p>ポリテク岡山</p> <p>製造現場における ヒューマンエラー対策と 実践的技法 24</p> </div> <div data-bbox="212 1125 583 1244"> <p>中国能開大</p> <p>生産現場に活かす品質管理技法 <製造業必須QC編> 31</p> </div> <div data-bbox="212 1278 583 1398"> <p>中国能開大</p> <p>生産現場における現場改善技法 31</p> </div> <div data-bbox="212 1432 583 1552"> <p>中国能開大</p> <p>新QC7つ道具活用による 製造現場における 品質改善・品質保証 31</p> </div>
		教育訓練

□内の数字は、コース詳細のページ番号です。

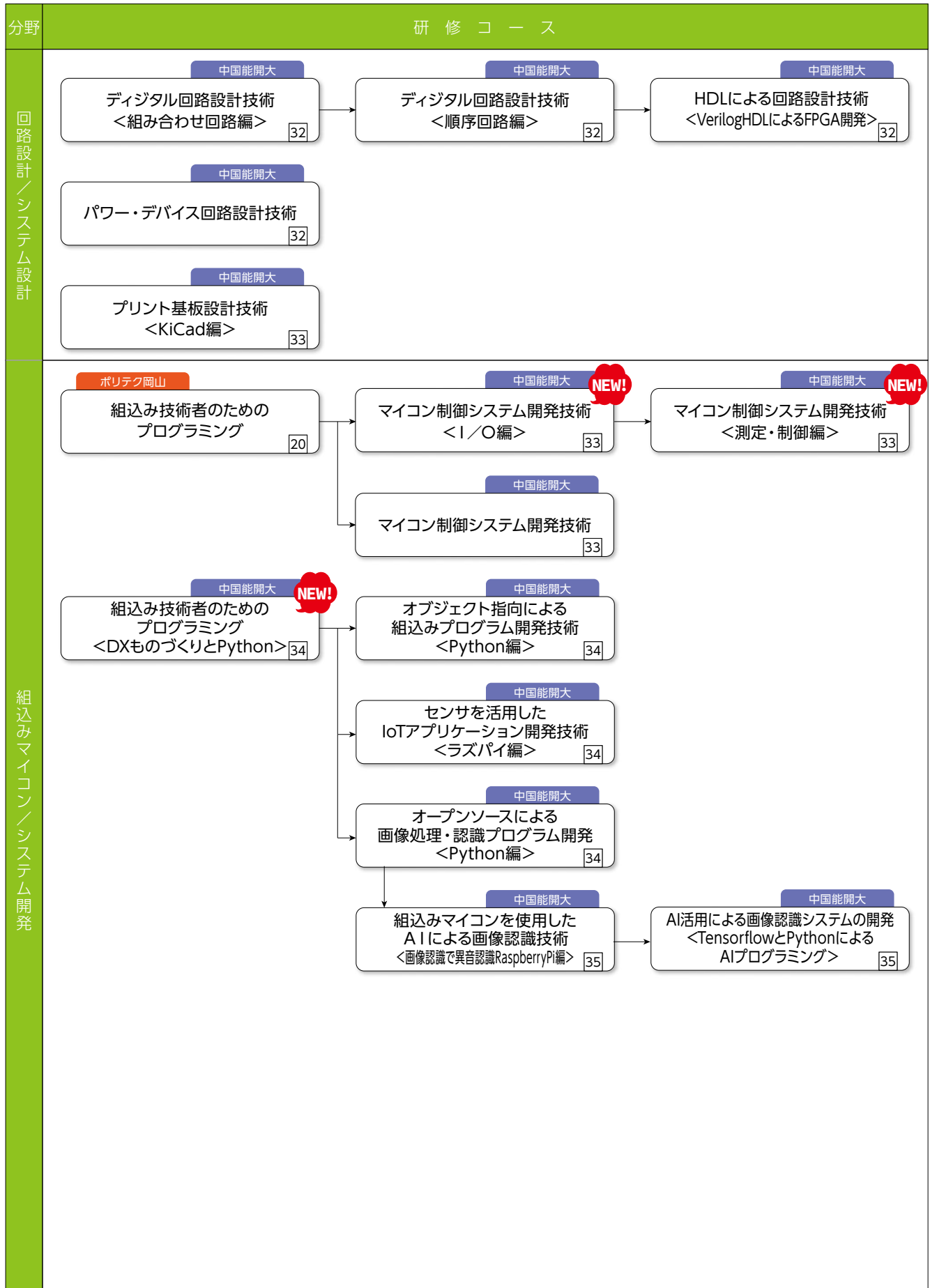


研修コース受講体系

体系的・段階的に受講することにより、技能・技術の更なる向上が図れます。

ポリテク岡山：ポリテクセンター岡山

中国能開大：中国職業能力開発大学校



□内の数字は、コース詳細のページ番号です。

分野	研 修 コ ー ス
組み込みマイコン／システム開発	<p>中国能開大</p> <p>組み込みLinuxによるTCP/IP通信システム構築 <Raspberry Pi ZeroW 編> 35</p>
	<p>中国能開大</p> <p>組み込みプログラム単体テスト実践コース 35</p>
	<p>中国能開大</p> <p>組み込みデータベースシステム開発技術 36</p> <p>NEW!</p>
	<p>中国能開大</p> <p>組み込みLinuxアプリケーション開発技術 36</p> <p>NEW!</p>
	<p>中国能開大</p> <p>CANインタフェース技術 36</p>
	<p>中国能開大</p> <p>Webを活用した生産支援システム構築技術 36</p>
	<p>中国能開大</p> <p>IoT機器を活用した組み込みシステム開発技術 <製造業向け機器開発編> 37</p>
通信設備／通信システム設計	<p>ポリテク岡山 中国能開大</p> <p>製造現場におけるLAN活用技術 20,37</p> <p>ポリテク岡山</p> <p>VLAN間ルーティング技術 20</p>



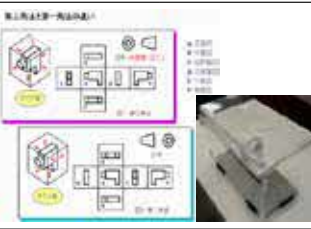



ポリテクセンター岡山 研修コース詳細

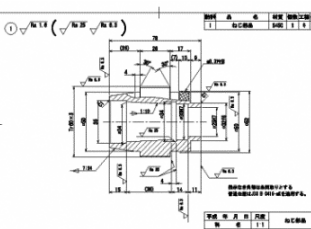
岡山職業能力開発促進センター [アクセス:P54]
愛称: ポリテクセンター岡山
TEL:086-246-2530 FAX:086-241-1909
〒700-0951 岡山県岡山市北区田中580

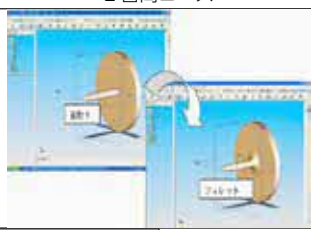


ポリテクセンター岡山

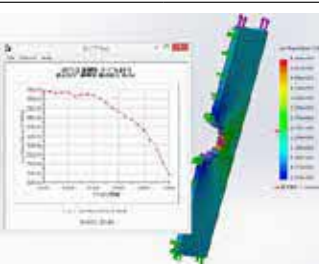
コース名	実践機械製図			3日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	機械設計／機械製図の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた設計現場で求められる機械製図の規格から製作図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を習得します。 1. 製図一般 2. 機械製図上の留意事項 3. 実践的設計図面の描き方 4. 総合課題				
使用機器等	製図機器等				
担当講師	部外講師	受講料	13,500円	定員	12名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	4M101	日程	2024年4月15日(月)、16日(火)、17日(水)	9:30～16:30	
コース番号	4M102	日程	2024年9月9日(月)、10日(火)、11日(水)	9:30～16:30	
コース番号	4M103	日程	2025年2月3日(月)、4日(火)、5日(水)	9:30～16:30	

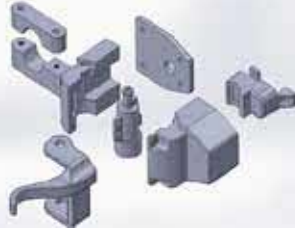
コース名	機械設計のための総合力学			3日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	機械設計／機械製図の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた機械の力学や材料の強度設計、また機械要素設計（ねじ・軸・軸受・歯車）など詳細設計に必要な力学の全般を習得します。 1. 強度設計の重要性 2. 機械の力学 3. 材料の静的強度設計 4. 機械要素設計 5. 機械設計課題				
使用機器等					
担当講師	部外講師	受講料	14,500円	定員	12名
受講者持参品	筆記用具、関数電卓				
コース番号	4M104	日程	2024年7月16日(火)、17日(水)、18日(木)	9:30～16:30	
コース番号	4M105	日程	2025年2月17日(月)、18日(火)、19日(水)	9:30～16:30	

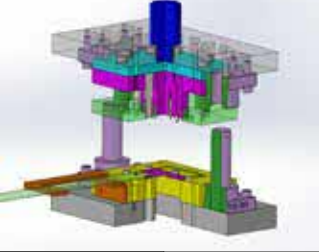
コース名	2次元CADによる機械製図技術			4日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を通して、CADを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用方法及びデータ管理方法について習得します。 1. 構想から図面への考え方 2. 機械製図の留意事項 3. 製図効率を向上させるための準備 4. 実践課題 5. 図面作成				
使用機器等	AutoCAD2024				
担当講師	部外講師	受講料	16,000円	定員	12名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	4M106	日程	2024年5月13日(月)、14日(火)、20日(月)、21日(火)	9:30～16:30	
コース番号	4M107	日程	2024年11月11日(月)、12日(火)、18日(月)、19日(火)	9:30～16:30	


コース名	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けたモデリング実習を通して、ソリッドモデル作成のポイントについて理解し、高品質なCADデータ作成方法を習得します。 1. 設計とは 2. 3次元CADの概要 3. モデリング時のポイント 4. 構想設計 5. 総合演習				
使用機器等	SolidWorks2023				
担当講師	部外講師	受講料	8,500円	定員	12名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	4M108	日程	2024年7月1日(月)、2日(火)	9:30～16:30	
コース番号	4M109	日程	2024年10月1日(火)、2日(水)	9:30～16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

コース名	設計者 CAE を活用した構造解析<線形解析編>		2日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>製品設計の品質向上・最適化をめざして、構造の効率化、適正化、最適化（改善）に向けて、有限要素法の特徴を理解し、モデル化、境界条件設定、メッシュ分割による解析実習などを通して、構造設計における線形構造解析の活用、結果の評価法等を習得します。</p> <p>1. 設計と構造解析の概要 2. 力学と材料力学 3. 有限要素法 メッシュと精度 4. モデル化 5. 各種物理現象 6. ソルバ 7. 課題演習 8. 解析事例及びモデリング、評価 9. 総合演習</p>			
使用機器等	SolidWorks 2023			
担当講師	ポリテクセンター岡山 機械系講師	受講料	8,500円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具、関数電卓			
コース番号	4M126	日程	2024年7月30日(火)、31日(水) 9:30～16:30	


コース名	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術		4日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた「製品（部品）機能＝フィーチャー」と捉えた開発・設計への3次元CAD活用方法、図面の活用および設計検討などの検証方法を習得します。</p> <p>1. 製品設計と設計の流れ 2. モデリング時のポイント 3. 開発・設計のモデリング手法 4. アセンブリ、構造解析手法 5. 総合実習</p>			
使用機器等	SolidWorks 2023			
担当講師	部外講師	受講料	19,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	4M301	日程	2024年10月30日(水)、31日(木)、11月6日(水)、7日(木) 9:30～16:30	
コース番号	4M302	日程	2025年3月6日(木)、7日(金)、11日(火)、12日(水) 9:30～16:30	


コース名	プレス金型設計技術		3日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>プレス加工／プレス金型の生産性の向上をめざして、金型構造を理解し、工作性などを考慮したプレス金型設計技術を習得します。</p> <p>1. プレス金型の概要 2. プレス加工の概要 3. 金型設計のポイント 4. プレス金型図面と設計</p>			
使用機器等	SolidWorks 2023 ※サンプルの提示に使用します			
担当講師	部外講師	受講料	14,500円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	4M303	日程	2024年11月19日(火)、20日(水)、21日(木) 9:30～16:30	


コース名	旋盤加工技術<3つ爪編>		3日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する技能・技術を習得します。</p> <p>1. 旋盤加工 2. 総合課題実習</p>			
使用機器等	普通旋盤 (TAKISAWA)、各種バイト、測定器具			
担当講師	ポリテクセンター岡山 機械系講師	受講料	17,500円	定員 10名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具、関数電卓			
コース番号	4M115	日程	2024年6月5日(水)、6日(木)、7日(金) 9:30～16:30	
コース番号	4M116	日程	2024年12月4日(水)、5日(木)、6日(金) 9:30～16:30	


※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

ポリテクセンター岡山

コース名	旋盤加工技術<4つ爪編>			3日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する技能・技術を習得します。 1. 旋盤加工 2. 総合課題実習				
使用機器等	普通旋盤（TAKISAWA）、各種バイト、測定器具				
担当講師	ポリテクセンター岡山 機械系講師	受講料	17,500円	定員	10名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具、関数電卓				
コース番号	4M117	日程	2024年6月12日（水）、13日（木）、14日（金）	9:30～16:30	
コース番号	4M118	日程	2024年12月11日（水）、12日（木）、13日（金）	9:30～16:30	


コース名	NC旋盤プログラミング技術			4日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	NC機械加工の生産性向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得します。 1. 各種機能とプログラム作成方法 2. プログラミング課題実習 3. 加工の検証と評価				
使用機器等	NC旋盤（TAKISAWA TCN-2100L6、制御装置：FANUC Series oi-TF）				
担当講師	ポリテクセンター岡山 機械系講師	受講料	17,500円	定員	10名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具、関数電卓				
コース番号	4M121	日程	2024年5月28日（火）、29日（水）、30日（木）、31日（金）	9:30～16:30	
コース番号	4M122	日程	2024年8月20日（火）、21日（水）、22日（木）、23日（金）	9:30～16:30	


コース名	フライス盤加工技術			3日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する技能・技術を習得します。 1. フライス加工 2. 総合課題実習				
使用機器等	フライス盤（イワシタ 2VB）、各種工具、測定器具				
担当講師	ポリテクセンター岡山 機械系講師	受講料	17,500円	定員	5名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具、電卓				
コース番号	4M119	日程	2024年6月19日（水）、20日（木）、21日（金）	9:30～16:30	
コース番号	4M120	日程	2024年12月18日（水）、19日（木）、20日（金）	9:30～16:30	


コース名	マシニングセンタプログラミング技術			4日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	NC機械加工の生産性向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得します。 1. 各種機能とプログラム作成方法 2. プログラミング課題実習 3. 加工の検証と評価				
使用機器等	マシニングセンタ（DMG MORI NVX5060、制御装置：CELOS）、NCVIEW				
担当講師	ポリテクセンター岡山 機械系講師	受講料	19,000円	定員	10名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具、関数電卓				
コース番号	4M123	日程	2024年8月27日（火）、28日（水）、29日（木）、30日（金）	9:30～16:30	
コース番号	4M124	日程	2024年11月26日（火）、27日（水）、28日（木）、29日（金）	9:30～16:30	


※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

ポリテクセンター岡山

コース名	TIG 溶接技能クリニック				
	旧コース名：同上		2日間コース		
コース概要	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた TIG 溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. TIG 溶接 2. 溶接施工実習 3. 品質の問題把握と解決手法				
使用機器等	TIG 溶接装置一式、安全保護具、器工具一式				
担当講師	ポリテクセンター岡山 機械系講師	受講料	17,000円	定員	10名
受講者持参品	作業服（長袖）、作業帽（ヘルメット以外）、安全靴、筆記用具				
コース番号	4M306	日程	2024年7月24日（水）、25日（木） 9:30～16:30		
コース番号	4M307	日程	2024年10月3日（木）、4日（金） 9:30～16:30		



コース名	ろう付技能クリニック				
	旧コース名：同上		2日間コース		
コース概要	溶接加工（ろう付）の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた各種材料のろう付実習を通して、技能高度化に向けた適正なろう付施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. ろう付技術 2. 各種材料のろう付実習 3. 品質の問題把握と解決手法				
使用機器等	ガス溶接装置一式、自溶合金溶射装置、安全保護具、器工具一式				
担当講師	部外講師	受講料	18,500円	定員	10名
受講者持参品	作業服（長袖）、作業帽（ヘルメット以外）、安全靴、筆記用具				
コース番号	4M308	日程	2024年6月18日（火）、19日（水） 9:30～16:30		
コース番号	4M309	日程	2024年10月22日（火）、23日（水） 9:30～16:30		


コース名	金型の補修溶接技術<設備補修溶接・溶射>				
	旧コース名：同上		2日間コース		
コース概要	金型補修に係わる作業の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた各種補修溶接法、溶射法による肉盛溶接実習を通して、適正な補修溶接に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 補修溶接技術 2. 補修溶接実習（被覆アーク、TIG 肉盛、溶射） 3. 品質の問題と解決手法				
使用機器等	交流溶接機、TIG 溶接機、ガス溶接装置一式、自溶合金溶射装置、安全保護具、器工具一式				
担当講師	部外講師	受講料	17,500円	定員	10名
受講者持参品	作業服（長袖）、作業帽（ヘルメット以外）、安全靴、筆記用具				
コース番号	4M310	日程	2025年2月4日（火）、5日（水） 9:30～16:30		


コース名	設計・施工管理に活かす溶接技術（一部オンライン）				
	旧コース名：同上		4日間コース		
コース概要	座学による（溶接に関する）基礎知識の習得、及び溶接作業の実体験を通じて溶接技術の要点を理解し、設計・施工管理業務などにおいて適切な指示・対処ができるようになることを目的とします。 1. 溶接法及び溶接機器 2. 金属材料の溶接性ならびに溶接部の特徴 3. 溶接構造の力学と設計 4. 溶接施工実習 5. 破壊試験				
使用機器等	半自動アーク溶接機、TIG 溶接機、被覆アーク溶接機、引張試験機				
担当講師	オンライン：高度ポリテクセンター講師 実技：ポリテクセンター岡山 機械系講師	受講料	15,000円	定員	10名
受講者持参品	作業服（長袖）、安全靴、作業帽（ヘルメット以外）、保護具、関数電卓				
コース番号	4M311	日程	2024年5月21日（火）、23日（木）、28日（火） 13:00～16:00、6月2日（日） 9:30～16:30		

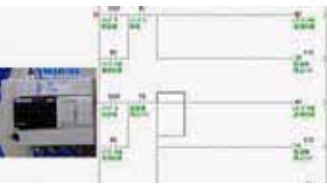
※初日から3日間はオンライン講義、最終日は集合形式での実習を行います。

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

コース名	鉄鋼材料の熱処理技術（一部オンライン） 		
	旧コース名：		
コース概要	令和6年10月以降開講予定となります。 詳細はHPでご確認ください。		
使用機器等			
担当講師		受講料	定員
受講者持参品			
コース番号	日 程		


コース名	有接点シーケンス制御の実践技術		
	旧コース名：同上		2日間コース
コース概要	シーケンス制御設計の現場力の強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた有接点シーケンス製作実習を通して、有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得します。 1. 各種制御機器の種類と選定方法 2. 主回路と制御回路 3. 有接点シーケンス製作実習		
使用機器等	電磁接触器、電磁継電器、スイッチ、表示灯、ブレーカー、テスター、工具		
担当講師	ポリテクセンター岡山 電気・電子系講師	受講料	8,500円 定員 10名
受講者持参品	筆記用具、作業しやすい服装		
コース番号	4D104	日 程	2024年5月23日(木)、24日(金) 9:30～16:30
コース番号	4D105	日 程	2024年10月3日(木)、4日(金) 9:30～16:30
コース番号	4D106	日 程	2025年1月23日(木)、24日(金) 9:30～16:30


コース名	シーケンス制御による電動機制御技術		
	旧コース名：同上 対象者：「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		2日間コース
コース概要	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、安全性向上に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得します。 1. 三相電動機の概要 2. 連続運転回転 3. 正逆運転回路 4. 電動機制御実習		
使用機器等	電磁接触器、電磁継電器、スイッチ、表示灯、ブレーカー、テスター、工具、熱動継電器		
担当講師	ポリテクセンター岡山 電気・電子系講師	受講料	8,500円 定員 10名
受講者持参品	筆記用具、作業しやすい服装		
コース番号	4D107	日 程	2024年5月29日(水)、30日(木) 9:30～16:30
コース番号	4D108	日 程	2024年10月10日(木)、11日(金) 9:30～16:30


コース名	PLCプログラミング技術		
	旧コース名：同上		2日間コース
コース概要	シーケンス(PLC)制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた自動制御システム制作実習を通して、制御プログラム設計の実務能力を習得します。 1. 自動化におけるPLC 2. プログラム設計 3. 自動制御システム制作実習		
使用機器等	PLC(Q03CPU)、プログラミングツール(GX Works2)、負荷装置		
担当講師	ポリテクセンター岡山 電気・電子系講師	受講料	8,500円 定員 10名
受講者持参品	筆記用具、作業しやすい服装		
コース番号	4D101	日 程	2024年6月4日(火)、5日(水) 9:30～16:30
コース番号	4D102	日 程	2024年10月28日(月)、29日(火) 9:30～16:30
コース番号	4D103	日 程	2025年2月6日(木)、7日(金) 9:30～16:30

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

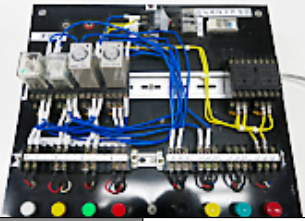
ポリテクセンター岡山


コース名	組み込み技術者のためのプログラミング			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	組み込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化に向けた組み込みマイコンシステムの構成や開発手法の実習を通して、システムの最適化のための設計・開発技法を習得します。 1. 開発環境 2. 開発技法とプログラミング 3. プログラミング応用課題				
使用機器等	パソコン、C言語環境 [LPCXpresso]、ARM搭載実習教材				
担当講師	ポリテクセンター岡山 電気・電子系講師	受講料	10,500円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	4D109	日程	2024年6月20日(木)、21日(金) 9:30～16:30		


コース名	製造現場におけるLAN活用技術			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	通信システムによる生産性の向上をめざして、LANのプロトコルに関する知識やルータの設定方法を通じ、LAN活用に関する技能を習得します。 1. ネットワーク概要 2. プロトコル概要と設定 3. ネットワーク機器の役割と設定 4. 障害検知 5. LAN構築実習				
使用機器等	パソコン、ルータ、スイッチングハブ 他				
担当講師	ポリテクセンター岡山 電気・電子系講師	受講料	10,000円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	4D110	日程	2024年7月11日(木)、12日(金) 9:30～16:30		

コース名	VLAN間ルーティング技術			2日間コース	
	旧コース名：同上 対象者：「製造現場におけるLAN活用技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方				
コース概要	L3スイッチやルータなどのネットワーク機器の実機を使って社内向けLANを構築します。VLANの他、ルーティング技術の仕組み（スタティックルーティング、RIP）やコマンドによる機器設定方法を学びます。 1. LANの概要 2. ルーティング方式について 3. LAN構築と性能評価 4. LANの設計 5. L3スイッチ、ルータの各種設定				
使用機器等	パソコン、ルータ、L3スイッチ、スイッチングハブ 他				
担当講師	ポリテクセンター岡山 電気・電子系講師	受講料	11,000円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	4D111	日程	2024年11月26日(火)、27日(水) 9:30～16:30		

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

コース名	電気系保全実践技術 <有接点編>				2日間コース
	旧コース名：同上 対象者：「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方				
コース概要	電気系保全作業に必要な知識及び技能を技能検定（電気系保全作業2級）の課題を通して習得します。（リレーの故障診断、有接点シーケンス回路のトラブル発見技法） 1. 電気系保全の概要 有接点シーケンス制御の概要、電気系故障の分類 2. 制御機器に生じる不良の原因と対策 3. トラブルとその対応（1）制御機器（リレー等）やシーケンス回路の故障原因と対策 （2）制御装置の回路の修復と追加 4. 総合実習（技能検定（電気系保全作業2級）課題による実習）				
使用機器等	制御対象装置（スイッチ、表示灯など）、工具、その他				
担当講師	ポリテクセンター岡山 電気・電子系講師	受講料	9,000円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具、2番プラスドライバー、ニッパー、ワイヤストリッパー、裸端子用圧着ペンチ、テスター（検定で使用予定のもの）				
コース番号	4D112	日程	2024年11月10日（日）、17日（日） 9:30～16:30		


コース名	電気系保全実践技術 <PLC編>				2日間コース
	旧コース名：同上 対象者：「PLCプログラミング技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方				
コース概要	電気系保全作業に必要な知識及び技能を技能検定（電気系保全作業2級）の課題を通して習得します。（回路設計） 1. 電気系保全の概要 PLC制御の概要、電気系故障の分類 2. PLCと制御機器の配線 3. PLCの回路設計 4. 総合実習（技能検定（電気系保全作業2級）課題による実習）				
使用機器等	制御対象装置（スイッチ、表示灯など）、工具、その他				
担当講師	ポリテクセンター岡山 電気・電子系講師	受講料	8,000円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具、PLC、ノートPC（検定で使用予定のPLCプログラミングツール）、2番プラスドライバー、ニッパー、ワイヤストリッパー、裸端子用圧着ペンチ、テスター				
コース番号	4D113	日程	2024年11月24日（日）、12月1日（日） 9:30～16:30		


コース名	実践的 PLC 制御技術				2日間コース
	旧コース名：同上 対象者：「PLCプログラミング技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方				
コース概要	生産システム保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産システム保全に関する総合実習を通して、PLCを用いた生産設備設計の実務能力を習得します。 1. PLCシステムの保全 2. PLCの保全機能 3. システム構成 4. FAシステム制御回路保全実習				
使用機器等	PLC（Q03CPU）、プログラミングツール（GX Works2）、負荷装置				
担当講師	ポリテクセンター岡山 電気・電子系講師	受講料	8,500円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具、作業しやすい服装				
コース番号	4D114	日程	2024年6月11日（火）、12日（水） 9:30～16:30		
コース番号	4D115	日程	2024年11月21日（木）、22日（金） 9:30～16:30		
コース番号	4D116	日程	2025年2月20日（木）、21日（金） 9:30～16:30		


※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります

ポリテクセンター岡山


居
住
系


コース名	実践建築設計 2次元 CAD 技術<操作編> NEW!			
	旧コース名：実践建築設計 2次元 CAD 技術 対象者：建築図面を読める方		3日間コース	
コース概要	建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。 1. 建築一般図と詳細図 2. 種々の図面の構築手法 3. 図面作成実習			
使用機器等	施設常設 PC（貸与）、Jw-cad			
担当講師	ポリテクセンター岡山 居住系講師	受講料	8,000円	定員 15名
受講者持参品	筆記用具、USB 等			
コース番号	4H101	日程	2024年7月27日（土）、28日（日）、8月4日（日） 9:30～16:30	
コース番号	4H102	日程	2025年2月2日（日）、9日（日）、16日（日） 9:30～16:30	

コース名	実践建築設計 2次元 CAD 技術<平面詳細編> Re NEW! ※<立面編>とのセット受講推奨			
	旧コース名：実践建築設計 2次元 CAD 技術 対象者：<操作編>、「実践建築設計 2次元 CAD 技術（R5年度開講）」を受講された方、または同等の技術をお持ちの方		2日間コース	
コース概要	建築 CAD 検定試験の類似課題を実習で作成します。2次元 CAD の操作技術と作図力の向上を目指し、図面作成実習を通して建築図面作成手法の適正化、効率化を図ります。 1. 1/50 平面詳細図 2. 平面詳細図の構築手法 3. 図面作成実習			
使用機器等	施設常設 PC（貸与）、Jw-cad			
担当講師	ポリテクセンター岡山 居住系講師	受講料	5,500円	定員 15名
受講者持参品	筆記用具、USB 等、定規、蛍光マーカー			
コース番号	4H103	日程	2024年4月6日（土）、7日（日） 9:30～16:30	
コース番号	4H104	日程	2024年10月12日（土）、13日（日） 9:30～16:30	

コース名	実践建築設計 2次元 CAD 技術<立面編> NEW! ※<平面詳細編>とのセット受講推奨			
	旧コース名：実践建築設計 2次元 CAD 技術 対象者：<操作編>、「実践建築設計 2次元 CAD 技術（R5年度開講）」を受講された方、または同等の技術をお持ちの方		2日間コース	
コース概要	建築 CAD 検定試験の類似課題を実習で作成します。2次元 CAD の操作技術と作図力の向上を目指し、図面作成実習を通して建築図面作成手法の適正化、効率化を図ります。 1. 1/50 南立面図 2. 立面図の構築手法 3. 図面作成実習			
使用機器等	施設常設 PC（貸与）、Jw-cad			
担当講師	ポリテクセンター岡山 居住系講師	受講料	5,500円	定員 15名
受講者持参品	筆記用具、USB 等、定規、蛍光マーカー			
コース番号	4H105	日程	2024年4月13日（土）、14日（日） 9:30～16:30	
コース番号	4H106	日程	2024年10月19日（土）、20日（日） 9:30～16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

コース名	隅木・振垂木の施工実践技術<屋根筋かい原寸図作成編> NEW!		4日間コース	
旧コース名	実践的な木造軸組工法の加工・組立技術<屋根筋かい編>			
コース概要	<p>大工検定2級の類似課題を題材として、振れ垂木、屋根筋かいの墨付け・加工に必要な原寸・展開図作成にポイントを絞ったコースです。軸組加工の要素も含まれた課題内容となっており大工作業歴の浅い方にとって取り組む価値があります。作成実習を通して、部材作成技能を高めるコツ・問題解決法を習得します。</p> <p>1. 各種小屋組工法 2. 規矩術 3. 原寸図</p>			
使用機器等	大工道具一式			
担当講師	ポリテクセンター岡山 居住系講師	受講料	10,500円	定員 15名
受講者持参品	筆記用具、作業しやすい服装、大工道具一式			
コース番号	4H107	日程	2024年9月1日(日)、8日(日)、22日(日)、29日(日) 9:30~16:30	

コース名	寄棟屋根の製作実践技術<隅木原寸図作成編> NEW!		4日間コース	
旧コース名	実践的な木造軸組工法の加工・組立技術<隅木編>			
コース概要	<p>大工検定1級の類似課題を題材として、隅木、配付垂木の墨付け・加工に必要な原寸・展開図作成にポイントを絞ったコースです。隅木と梁・桁の取り合い加工など大工として求められる技能を網羅した課題内容となっており技術・技能向上を目指すうえで取り組む価値があります。作成実習を通して、部材作成技能を高めるコツ・問題解決法を習得します。</p> <p>1. 寄棟と規矩術 2. 現寸図作成</p>			
使用機器等	大工道具一式、木工機械			
担当講師	ポリテクセンター岡山 居住系講師	受講料	10,500円	定員 15名
受講者持参品	筆記用具、作業しやすい服装、大工道具一式			
コース番号	4H108	日程	2024年10月6日(日)、13日(日)、27日(日)、11月3日(日) 9:30~16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

オーダーメイドセミナーのご案内

本冊子に掲載している研修コース以外に、事業主様や事業主団体様のご要望に応じて、訓練内容や日程等について個別に相談しながら研修計画・実施する、オーダーメイドセミナーを承っております。


令和5年度実績 オーダーメイドセミナー実施数→ **33 コース**


(機械系 17 コース、電気系 16 コース)


※詳細は、43 ページをご覧ください。

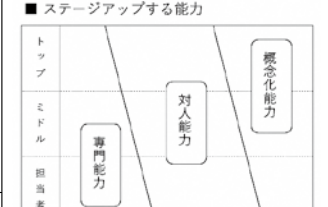


ポリテクセンター岡山


コース名	収益性向上のための現場改善マネジメント			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたものづくりと収益の関係について理解し実践的な実習を通して、全体最適を考慮した収益性の高い製造業の現場運営を行える能力を習得します。 1. 製造業におけるコストダウンの考え方 2. 実践的な管理の進め方 3. 製造業における改善ポイントの考え方 4. コストダウンを実践する課題実習				
使用機器等	電卓				
担当講師	部外講師	受講料	11,000円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具、電卓、タイマー（又はストップウォッチ）				
コース番号	4M501	日程	2024年6月20日（木）、21日（金）		9:30～16:30
コース番号	4M502	日程	2024年11月21日（木）、22日（金）		9:30～16:30

コース名	製造現場におけるヒューマンエラー対策と実践的技法			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたヒューマンエラーの発生要因の分析及び防止の実践的な手法を体得し生産性の向上を図ると共に実践的な生産管理が行える能力を習得します。 1. ヒューマンエラーとは 2. ヒューマンエラー発生の問題発見 3. ヒューマンエラー防止策 4. ヒューマンエラー発生要因分析・対策実習				
使用機器等					
担当講師	部外講師	受講料	6,500円	定員	15名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	4M503	日程	2024年5月23日（木）、24日（金）		9:30～16:30
コース番号	4M504	日程	2024年10月3日（木）、4日（金）		9:30～16:30

コース名	5Sによるムダ取り・改善の進め方			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	指導技法の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた生産現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。 1. 5S推進による現場の改善 2. ムダ取りの実践による現場改善 3. 現場改善のための指導技法				
使用機器等					
担当講師	部外講師	受講料	8,500円	定員	15名
受講者持参品	筆記用具、電卓				
コース番号	4M505	日程	2024年6月26日（水）、28日（金）		9:30～16:30
コース番号	4M506	日程	2024年10月23日（水）、25日（金）		9:30～16:30

コース名	生産現場で活用するリーダーシップ手法 NEW!			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	生産現場における指導技法の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた生産現場における事例演習を通して、部下の指導方法や育成方法など製造業に適したリーダーシップ手法を習得します。 1. 製造現場とリーダーシップ 2. 現場管理者がめざすもの 3. リーダーシップの要点 4. 生産現場における事例演習				
使用機器等					
担当講師	部外講師	受講料	6,500円	定員	15名
受講者持参品	筆記用具、電卓				
コース番号	4M507	日程	2024年11月13日（水）、15日（金）		9:30～16:30

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

コース名	現場を動かすプレゼンテーションテクニック NEW!				
	旧コース名：同上	2日間コース			
コース概要	生産現場における指導技法の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた生産現場における事例演習を通して、部下の指導方法や育成方法など製造業に適したリーダーシップ手法を習得します。 1. 現場監督のグリップ力 2. 説得の技術 3. 総合演習				
使用機器等					
担当講師	部外講師	受講料	6,500円	定員	15名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	4M508	日程	2025年2月13日(木)、14日(金) 9:30～16:30		

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

施設利用サービスのご案内

事業主または事業主団体等の皆様が自ら行う職業訓練や人材育成を目的とした研修の場として施設・設備等をご利用いただけます。

※詳細は 53～54 ページをご参考ください。

ポリテクセンター岡山 利用可能教室例



金属（溶接）実習場



機械（仕上）実習場



本館4階研修室 41



本館3階研修室 32



中国能開大 研修コース詳細

中国職業能力開発大学校 [アクセス:P55]

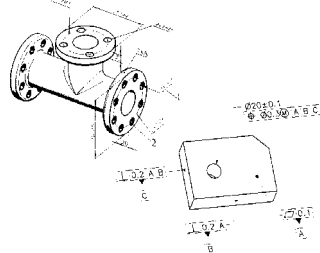
愛称:中国能開大

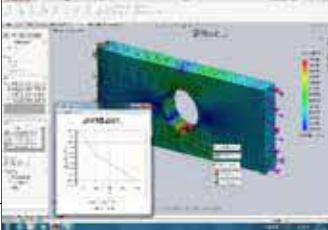
TEL:086-526-3102 FAX:086-526-2319

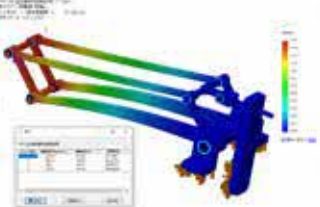
〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾1242-1




中国能開大

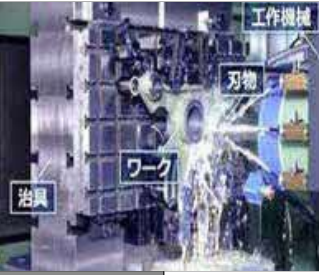
コース名	幾何公差の解釈と活用演習 NEW!		2日間コース		
	旧コース名：同上				
コース概要	ものづくり全工程の中で、要求される品質を保証するため設計業務の技能高度化を目指し、設計者の設計意図を的確に表現し図面の曖昧さを排除できる幾何公差方式を習得します。 1. 公差表示方法 2. データム 3. 幾何特性 4. 位置度公差方式の図面適用 5. 最大実体公差方式の原理 6. まとめ				
使用機器等	PC、プロジェクタ、ホワイトボード				
担当講師	(株)プラーナー	受講料	21,500円	定員	15名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	5M113	日程	2024年10月30日(水)、31日(木) 9:30～16:30		



コース名	設計者 CAE を活用した構造解析<静解析編>		2日間コース		
	旧コース名：設計者 CAE を活用した構造解析				
コース概要	設計品質の向上及び高付加価値化をめざして、機械構造解析の理論及び解析方法並びに結果評価方法を理解し、設計プロセスの中で CAE を「設計ツール」として有効に活用するためのノウハウ・技術を習得します。(オペレーションを中心としたセミナーです) 1. 設計と構造解析概論 2. モデル化手法 3. 有限要素法メッシュと精度 4. アセンブリモデルの解析実習 5. 座屈解析実習 6. 寸法形状最適化実習 7. 実践課題 8. まとめ				
使用機器等	3次元 CAD/CAM システム (SolidWorks Simulation Professional 2022)				
担当講師	中国能開大 機械系 講師	受講料	9,000円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	5M103	日程	2024年6月18日(火)、19日(水) 9:30～16:30		


コース名	設計者 CAE を活用した振動解析<動解析編>		2日間コース		
	旧コース名：設計者 CAE を活用した振動解析				
コース概要	製品開発に関わる試作／解析／評価の生産性向上をめざして、設計の効率化、最適化(改善)に向けた構造物の振動解析実習を通して、振動特性結果を用いた方向性の判断、機械仕様に対する検証を行うための手法を習得します。(オペレーションを中心としたセミナーです) 1. 設計と振動問題 2. 振動理論概要 3. 振動解析概要 4. 演習問題 (固有値解析、過渡応答解析、調和解析、応答スペクトル解析、ランダム応答解析など) 5. まとめ				
使用機器等	3次元 CAD/CAM システム (SolidWorks Simulation Premium 2022)				
担当講師	中国能開大 機械系 講師	受講料	10,000円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	5M106	日程	2024年7月23日(火)、24日(水) 9:30～16:30		

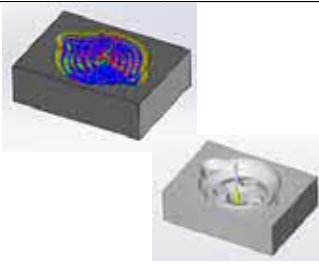
コース名	現場に密着した機械・生産設計の技術ノウハウ		4日間コース		
	旧コース名：同上				
コース概要	現場に密着した設計事例を参考に、機械要素設計時に考慮すべき基本的な機械的特性に関して理解し、実践的な機械・生産設計のノウハウを習得します。 1. 機械設計と設計上の留意事項 2. 機械要素と設計事例 (締結要素、軸系要素、動力伝達要素、制動要素、バネ要素、油圧、配管設計) 3. 生産設計と設計事例 (生産設計、加工方法、加工精度) 4. 設計実務実習 5. まとめ				
使用機器等	PC、プロジェクタ、ホワイトボード				
担当講師	龍設計コンサルタント 元關クボタ 生産技術本部 山中利幸	受講料	22,500円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具、電卓(四則電卓で構わない)、「JISにもとづく機械設計製図便覧」大西 清(著) オーム社 ISBN-10:4274227871				
コース番号	5M111	日程	2024年9月17日(火)、18日(水)、19日(木)、20日(金) 9:30～16:30		

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。


コース名	治具設計の勘どころ		2日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>治具設計の現場力強化をめざして、設計時の問題点（①ワークの位置決め箇所、②クランプ位置、③クランプ力、④治具の扱いおよび作業性、⑤材料・精度・コストなど）の回避方法を含め、組付け治具における設計手法とポイントを習得します。</p> <p>1. 治具概要 2. 治具設計のポイント 3. 治具構想実習 4. まとめ</p>			
使用機器等	PC、プロジェクタ、ホワイトボード			
担当講師	龍設計コンサルタンツ 元㈱クボタ 生産技術本部 山中利幸	受講料	14,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具、電卓（四則電卓で構わない）			
コース番号	5M102	日程	2024年6月10日（月）、11日（火） 9:30～16:30	


コース名	NC旋盤プログラミング技術 		4日間コース	
	旧コース名：			
コース概要	<p>NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得します。</p> <p>1. 概要 2. 各種機能とプログラム作成方法 3. プログラミング課題実習 4. 加工の検証と評価 5. まとめ</p>			
使用機器等	NC旋盤、パソコン、各種切削工具、各種測定機器			
担当講師	中国能開大 機械系 講師	受講料	18,500円	定員 10名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、筆記用具、関数電卓			
コース番号	5M101	日程	2024年5月22日（水）、23日（木）、29日（水）、30日（木） 9:30～16:30	


コース名	フライス盤加工技術		3日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得する。</p> <p>1. 安全上の注意 2. フライス盤の取り扱い 3. 切削加工条件 4. 六面体加工 5. エンドミルによる段加工、溝加工 6. まとめ</p>			
使用機器等	汎用フライス盤（エツキ ヒザ形フライス盤 2MF-V 立形ボールスクリュー仕様）			
担当講師	中国能開大 機械系 講師	受講料	18,000円	定員 10名
受講者持参品	作業服、安全靴、筆記用具、電卓			
コース番号	5M115	日程	2025年3月24日（月）、25日（火）、26日（水） 9:30～16:30	

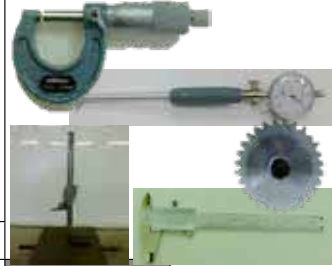
コース名	CAM技術		3日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>NC機械加工の生産性の向上をめざして、最適化（改善）に向けたCAD/CAMによる加工データ作成と加工実習を通して、加工モデルの作成からNC加工まで一連の流れを理解し、工程や加工条件の決定方法から高精度・高能率加工に対応できる加工データを作成する技術を習得します。</p> <p>1. 安全上の注意 2. CAMの概要 3. 加工工程、切削条件の決定 4. ツールパス、ポストプロセッサ処理 5. 段取りと切削加工実習 6. まとめ</p>			
使用機器等	CAD/CAMシステム（Solid CAM）、マシニングセンタ（FANUC ROBODRILL α-T14/FL）			
担当講師	中国能開大 機械系 講師	受講料	15,500円	定員 10名
受講者持参品	作業服、安全靴、筆記用具、電卓			
コース番号	5M109	日程	2024年8月19日（月）、20日（火）、21日（水） 9:30～16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。


コース名	半自動アーク溶接技能クリニック<各種姿勢編>			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 半自動アーク溶接法 2. 溶接施工実務(段取り作業、溶接欠陥と対策) 3. 溶接実習(完全溶込み溶接) 4. 各種姿勢溶接(下向き、立向き、横向き) 5. まとめ				
使用機器等	半自動アーク溶接装置一式、安全保護具一式、器工具一式				
担当講師	中国能開大 機械系 講師	受講料	12,500円	定員	9名
受講者持参品	作業服、遮光面、作業帽、安全靴、筆記用具 ※ハンドシールドは、当校に用意しております。				
コース番号	5M116	日程	2025年1月22日(水)、29日(水) 9:30～16:30		

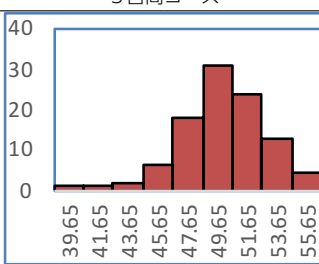
コース名	金属材料の熱処理技術			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	機械部品製造の熱処理手段の効率化(改善)をめざして、各種鉄鋼材料の知識を学び、実習を通じて各種熱処理技術と、熱処理後に発生する割れなどのトラブル対策に係る技術を習得します。 1. 原子レベルの鉄鋼材料 2. 一般熱処理作業方法 3. 各種熱処理装置 4. 温度制御 5. 熱処理欠陥と対策 6. まとめ				
使用機器等	各種熱処理装置、温度制御機器、冷却槽				
担当講師	現代の名工 川坂 将史	受講料	10,000円	定員	10名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、筆記用具				
コース番号	5M105	日程	2024年7月22日(月)、23日(火) 9:30～16:30		


コース名	鉄鋼材料の熱処理技術<表面硬化法>			3日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	金属材料の表面硬化法による製品の高付加価値化をめざして、熱処理の概論と各種表面硬化処理技術を学ぶとともに、組織観察、硬度測定、火花試験などの実習を通じて熱処理製品の評価技術を習得します。 1. 熱処理理論 2. 各種表面硬化法 3. 材料組織観察 4. 硬度測定 5. 火花試験 6. まとめ				
使用機器等	各種熱処理炉、金属顕微鏡、各種硬度計、火花試験機				
担当講師	現代の名工 川坂 将史	受講料	14,500円	定員	10名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、筆記用具				
コース番号	5M107	日程	2024年7月29日(月)、30日(火)、31日(水) 9:30～16:30		


コース名	精密測定技術			3日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	製品の品質向上に資する測定作業の最適化をめざして、信頼性の高い高精度の測定を行うための理論を理解し、測定誤差の要因と対処方法及び精度管理に関する総合的な職務を遂行できる能力を習得します。 1. 測定管理方法と定期校正 2. QC七つ道具など品質管理手法 3. 角度測定の方法と計算方法 4. マイクロメータの器差測定 5. 三針ゲージによるネジ栓ゲージ測定 6. 歯車のまたぎ歯厚測定 7. ノギス、マイクロメータ、ハイトゲージを使った部品測定実習				
使用機器等	シリンダゲージ、ノギス、マイクロメータ、ハイトゲージ、ブロックゲージ、三針ゲージ				
担当講師	現代の名工 川坂 将史	受講料	14,500円	定員	10名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、筆記用具				
コース番号	5M110	日程	2024年8月19日(月)、20日(火)、21日(水) 9:30～16:30		

*コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。


コース名	精密測定技術<校正・精度管理>		2日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>製造業における品質保証を行う上で、物づくりの基本となるトレーサビリティの概論を学び、ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、シリンダゲージ、ハイトゲージなどの測定機器の器差測定、校正方法を実習を通して学ぶとともに測定器の管理方法を習得します。</p> <p>1. マイクロメータの器差測定、校正 2. ノギスの器差測定、校正 3. ダイヤルゲージ・シリンダゲージの校正 4. ハイトゲージの器差測定 5. ネジ栓ゲージの測定</p>			
使用機器等	ダイヤルゲージテスタ、ブロックゲージ、オプティカルフラット			
担当講師	現代の名工 川坂 将史	受講料	9,500円	定員 10名
受講者持参品	作業服、作業帽、安全靴、筆記用具			
コース番号	5M114	日程	2025年2月3日(月)、4日(火) 9:30～16:30	


コース名	生産現場に活かす品質管理技法<製造業必須 QC 編>		3日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>製造業における部品加工や検査等の効率化・最適化をめざして、検査工程における各種管理図の使い方、統計的解析技術及びQCの七つ道具を習得します。また、表計算ソフトに数値を入力するだけでパレート図、ヒストグラム、標準偏差、工程能力、管理図ができる手法を習得します。</p> <p>1. 品質管理概論 2. パレート図 3. ヒストグラム 4. 標準偏差 5. 工程能力指数 6. 管理図</p>			
使用機器等	パソコン			
担当講師	中国能開大 機械系 講師	受講料	12,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5M108	日程	2024年8月6日(火)、7日(水)、8日(木) 9:30～16:30	


コース名	生産現場における現場改善技法		2日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた生産現場に発生する問題点の分析や改善のための手法及び生産効率を向上させるため現場改善(作業改善)の技法を習得します。</p> <p>1. 生産現場の作業改善 2. 生産現場の環境改善 3. 生産現場の工程改善 4. 作業分析手法と改善効果測定 5. 実践的課題実習 6. まとめ</p>			
使用機器等	PC、プロジェクタ、ホワイトボード			
担当講師	龍設計コンサルタンツ 元丸コボタ 生産技術本部 山中利幸	受講料	14,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具、電卓(四則電卓で構わない)			
コース番号	5M112	日程	2024年10月15日(火)、16日(水) 9:30～16:30	

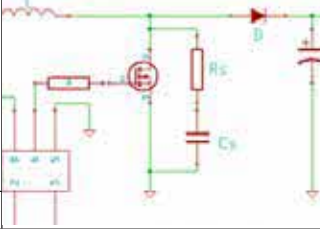
コース名	新QC 7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証		2日間コース	
	旧コース名：同上			
コース概要	<p>品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた製造現場で発生する問題について演習を通して、新QC 7つ道具を使用して、定性的な問題分析をおこない、解決していくための手法を習得します。</p> <p>1. 品質管理の重要性 2. 新QC 7つ道具の使い方と留意点 3. 問題解決演習(新QC 7つ道具活用) 4. 総合演習 5. まとめ</p>			
使用機器等	PC、プロジェクタ、ホワイトボード			
担当講師	龍設計コンサルタンツ 元丸コボタ 生産技術本部 山中利幸	受講料	13,500円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具、電卓(四則電卓で構わない)			
コース番号	5M104	日程	2024年7月16日(火)、17日(水) 9:30～16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

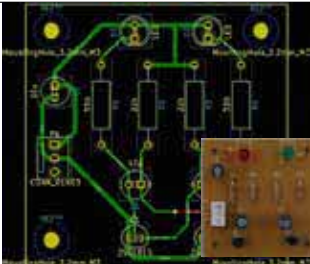
コース名	デジタル回路設計技術<組み合わせ回路編>			2日間コース	
	旧コース名：デジタル回路設計技術				
コース概要	デジタル回路の理解と生産性向上をめざし、組み合わせ回路の製作実習を通して、基本的な論理ゲートの入出力から7セグメントLED点灯回路までを習得する。 1. コース概要及び留意事項 2. 論理代数と論理回路の確認 3. デジタル回路のハードウェア 4. 組み合わせ論理回路 5. デジタル回路の設計・評価実習 6. まとめ				
使用機器等	ブレッドボード、直流電源、マルチメータ、工具一式、IC及び電子部品一式				
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	9,000円	定員	10名
受講者持参品	電卓・筆記用具				
コース番号	5D105	日程	2024年6月5日(水)、6日(木)		9:30～16:30
コース番号	5D132	日程	2024年11月21日(木)、22日(金)		9:30～16:30


コース名	デジタル回路設計技術<順序回路編>			2日間コース	
	旧コース名：デジタル回路設計技術				
	対象者：「デジタル回路設計技術<組み合わせ回路編>」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方				
コース概要	デジタル回路の順序回路(カウンター回路)製作実習を通して、デジタル回路設計技術の考え方を習得します。 1. コース概要及び留意事項 2. 論理代数と論理回路の確認 3. デジタル回路のハードウェア 4. 順序回路 5. デジタル回路の設計・評価実習 6. まとめ				
使用機器等	ブレッドボード、直流電源、マルチメータ、工具一式、IC及び電子部品一式				
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	8,500円	定員	10名
受講者持参品	電卓・筆記用具				
コース番号	5D114	日程	2024年8月1日(木)、2日(金)		9:30～16:30
コース番号	5D136	日程	2024年11月28日(木)、29日(金)		9:30～16:30


コース名	HDLによる回路設計技術<VerilogHDLによるFPGA開発>			2日間コース	
	旧コース名：同上				
コース概要	デジタル回路設計の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたHDLによる回路設計実習を通して、HDLにおける階層設計法を理解し、PLD応用回路の最適化に必要なハードウェア設計・開発技法を習得します。 1. コース概要及び留意事項 2. HDLと階層設計の概要 3. シミュレーションから実機実装まで 4. 階層設計 5. 表示器制御回路製作実習 6. まとめ				
使用機器等	FPGA評価ボード、パソコン一式、開発環境、ブレッドボード、オシロスコープ				
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	14,500円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	5D143	日程	2025年1月29日(水)、30日(木)		9:30～16:30

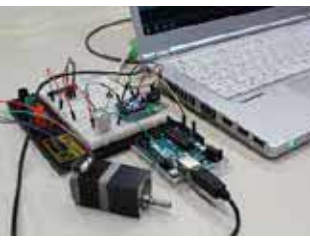
コース名	パワー・デバイス回路設計技術			2日間コース	
	旧コース名：同上				
	対象者：電気回路の基礎知識をお持ちの方				
コース概要	パワーエレクトロニクスの理論とデバイスの特性を学び、パワーエレクトロニクス回路の設計・製作・動作検証を通して、実践的な回路設計技術を習得します。 1. パワーデバイスの概要 2. 各種パワーデバイス 3. 制御回路設計 4. 損失と放熱 5. 総合課題実習				
使用機器等	電源、オシロスコープ、ファンクションジェネレータ、ブレッドボード、各種電子部品				
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	9,500円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	5D112	日程	2024年7月18日(木)、19日(金)		9:30～16:30

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。


コース名	プリント基板設計技術< KiCad 編 >				
	旧コース名：同上	2日間コース			
コース概要	<p>プリント基板製作の工程について理解し、プリント基板のパターン設計方法を、プリント基板設計・開発ツール (KiCad) の操作方法を通して習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリント基板の基板知識 2. 回路図作成工程 3. プリント基板設計 4. 基板外形作成 5. 新規部品作成 6. 結線処理 7. アートワークの確認・評価 8. 基板加工機による基板試作 				
使用機器等	プリント基板設計・開発ツール (KiCad)、加工機等				
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,500円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	5D101	日程	2024年4月17日(水)、18日(木) 9:30～16:30		


コース名	マイコン制御システム開発技術< I/O 編 > NEW!				
	旧コース名：	2日間コース			
コース概要	<p>マイコン制御設計/パソコン制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたマイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マイコン概要 2. 開発環境 3. マイコン周辺回路 4. I/O制御システム開発実習 5. まとめ 				
使用機器等	マイコンボード、I/Oボード、開発ツール				
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	8,500円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	5D128	日程	2024年11月6日(水)、7日(木) 9:30～16:30		


コース名	マイコン制御システム開発技術< 測定・制御編 > NEW!				
	旧コース名：	2日間コース			
コース概要	<p>本コースは、5D128：マイコン制御システム開発技術< I/O 編 > で習得した開発技術を、実践的に活用するためのマイコン制御システム開発実習を主としたコースとなります。モーター駆動や各種センサーによる測定・制御に関する開発技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マイコン周辺回路 2. 制御システム開発実習 3. まとめ 				
使用機器等	マイコンボード、I/Oボード、モータドライバ基板、モーター、温度センサー、開発ツール				
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	8,500円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	5D135	日程	2024年11月27日(水)、28日(木) 9:30～16:30		

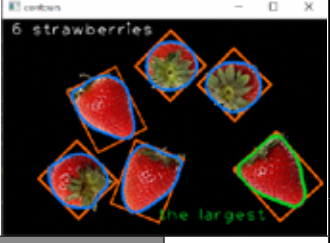
コース名	マイコン制御システム開発技術				
	旧コース名：同上	2日間コース			
コース概要	<p>マイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マイコン概要 2. 開発環境 3. マイコン周辺回路 4. 制御システム開発実習 				
使用機器等	マイコンボード (Arduino)、センサ、オシロスコープ、開発ツール等				
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,000円	定員	10名
受講者持参品	筆記用具				
コース番号	5D107	日程	2024年6月8日(土)、15日(土) 9:30～16:30		

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

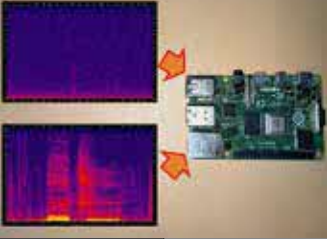
コース名	組み込み技術者のためのプログラミング< DX ものづくりと Python > NEW!			2日間コース
対象者	プログラミングを習得したいだけでなく論理的思考を身に付けたい方にも			
コース概要	<p>「ものづくり DX」においてデータやデジタル技術の利活用はまったなしです。データの扱い方が分からない。自動化の方法が分からないといった悩みはプログラミングを習得することで解消できるかもしれません。本コースでは Python 言語を習得する過程でデジタルデータの利活用方法、ものづくりでは欠かせないマイクロコンピュータを活用する方法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ものづくり DX 開発環境 Python 言語 データ処理 マイクロコンピュータ実習 まとめ 			
使用機器等	マイクロコンピュータ、Python 環境、表計算ソフトウェア、I/O ボード			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	10,000 円	定員 10 名
受講者持参品	筆記用具、USB メモリ			
コース番号	5D110	日程	2024 年 6 月 18 日 (火)、19 日 (水) 9:30 ~ 16:30	

コース名	オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術 <Python 編>			2日間コース
旧コース名	同上			
コース概要	<p>組み込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた組み込みアプリケーション開発実習を通して、オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> コース概要及び留意事項 実行環境と開発環境の知識 開発環境構築実習 オブジェクト指向プログラム開発 組み込みアプリ開発実習 確認・評価 			
使用機器等	パソコン、開発環境 他			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	11,500 円	定員 10 名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D142	日程	2025 年 1 月 10 日 (金)、17 日 (金) 9:30 ~ 16:30	


コース名	センサを活用した IoT アプリケーション開発技術 <ラズパイ編>			2日間コース
旧コース名	センサを活用した IoT アプリケーション開発技術 < Raspberry Pi 編 >			
対象者	「組み込み技術者のためのプログラミング < DX ものづくりと Python >」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方（本コースでは Python 言語の説明は最小限となります。）			
コース概要	<p>ラズパイ（Raspberry Pi）で環境モニタリングを行う IoT アプリケーションを構築します。実習を通してセンサー回路、エッジデバイス、IoT ゲートウェイの仕組みや役割をより深く理解することで、あなたの「ものづくり」を加速させます。</p> <ol style="list-style-type: none"> IoT の概要とデバイス構成 センサネットワーク技術 環境モニタリング実習 まとめ 			
使用機器等	シングルボードコンピュータ、Python 環境、各種センサー、NODE-Red、MQTT、データベース			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	10,500 円	定員 10 名
受講者持参品	筆記用具、USB メモリ			
コース番号	5D140	日程	2024 年 12 月 12 日 (木)、13 日 (金) 9:30 ~ 16:30	


コース名	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発 <Python 編>			2日間コース
対象者	「組み込み技術者のためのプログラミング < DX ものづくりと Python >」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方			
コース概要	<p>オープンソースとは、誰でも無料で自由に使えるプログラムの集合体（ライブラリ）です。オープンソースである OpenCV を使うと、画像やカメラ映像を加工したり、特徴をとらえて物体を認識したりすることが簡単に行えるようになります（AI ではないので注意！）。これから AI を始めたい方は、AI の前段階である本コースの知識・技能が必要となります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 画像処理の概要 開発環境の構築 開発技術 画像処理プログラムの開発 画像認識プログラムの開発 まとめ 			
使用機器等	パソコン一式、Python、オープンソース（OpenCV）、USB カメラ、その他			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	13,000 円	定員 10 名
受講者持参品	筆記用具、USB メモリ			
コース番号	5D116	日程	2024 年 8 月 8 日 (木)、9 日 (金) 9:30 ~ 16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。


コース名	組み込みマイコンを使用した AI による画像認識技術<画像認識で異音認識 Raspberry Pi 編>			
	旧コース名：同上	2日間コース		
コース概要	<p>制御システム設計の高度化をめざし、最適化（改善）に向けた組み込みマイコンでの AI（DeepBeliefSDK）の環境構築実習や画像認識技術を通して、AI の基本的な技術を習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. AI 概要 3. 環境構築実習 4. CNN による画像認識システムの考察と構築 5. まとめ</p>			
使用機器等	使用機器 Raspberry Pi、パソコン、USB カメラ、USB マイク			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	9,000 円	定員 10 名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D121	日程	2024 年 9 月 19 日（木）、20 日（金） 9:30～16:30	


コース名	AI 活用による画像認識システムの開発<Tensorflow と Python による AI プログラミング>			
	旧コース名：同上	2日間コース		
コース概要	<p>画像認識を題材として Tensorflow と Keras を用いてオリジナルの AI を作成し、学習、評価までを行うことで AI 技術を習得します。プログラミング言語は Python を使用します。</p> <p>1. 機械学習概要 2. 開発環境とワークフロー 3. Python による AI プログラム 4. AI モデルの構造と記述 5. 画像認識 AI の開発 6. 精度評価 7. まとめ</p>			
使用機器等	パソコン一式、画像取り込み用カメラ、開発環境			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	9,000 円	定員 10 名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D108	日程	2024 年 6 月 13 日（木）、14 日（金） 9:30～16:30	
コース番号	5D138	日程	2024 年 12 月 5 日（木）、6 日（金） 9:30～16:30	


コース名	組み込み Linux による TCP/IP 通信システム構築<Raspberry Pi Zero W 編>			
	旧コース名：同上	2日間コース		
コース概要	<p>Wi-Fi を搭載した手のひらサイズのシングルボードコンピュータ（Raspberry Pi Zero W）を使って、C 言語による TCP/IP 通信システム構築実習を通して、通信プロトコル、伝送手順、通信に関する実装技術を基本から習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. TCP/IP 概要 3. ソケットプログラミング実習 4. 通信システム構築実習 5. まとめ</p>			
使用機器等	Raspberry Pi Zero W、パソコン、他			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	8,000 円	定員 10 名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D131	日程	2024 年 11 月 15 日（金）、22 日（金） 9:30～16:30	

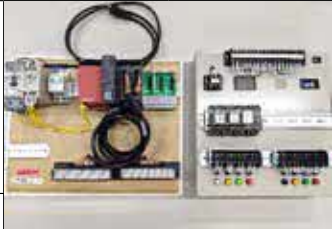
コース名	組み込みプログラム単体テスト実践コース			
	旧コース名：同上	2日間コース		
コース概要	<p>組み込みシステムにおける単体テストの設計と実施手法、単体テスト項目を減らした品質の高いプログラミング手法を習得します。</p> <p>1. コース概要 2. 品質保証プロセス 3. 単体テストの目的と重要性 4. テスト工程 5. 単体テスト設計実習 6. 改造時テスト設計 7. 単体テスト実施実習 8. 障害分析 & レビュー 9. 項目作成目標設定と評価 10. 障害検出目標設定と評価 11. 工程完了の見極め 12. 品質保証ツール 13. まとめ</p>			
使用機器等	パソコン、クロス開発環境（C コンパイラ）他			
担当講師	中国能開大 電子情報系 能開教授	受講料	9,000 円	定員 10 名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D113	日程	2024 年 8 月 1 日（木）、2 日（金） 9:30～16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。


コース名	IoT 機器を活用した組み込みシステム開発技術<製造業向け機器開発編>			
	旧コース名：同上	3日間コース		
コース概要	<p>インダストリー4.0、Society5.0など製造業でのIoTの活用が急務となっています。この講座ではRaspberryPiを用いた組み込みシステム開発の手法を学び、主に製造業、生産ラインでのIoT機器の活用をプログラミング実習を通して習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. 製造業におけるIoT 3. 組み込み開発環境構築 4. Python 言語 5. GPIO制御・センサ回路 6. 応用・Webアプリの開発 7. 組み込み専用アプリの開発 8. まとめ</p>			
使用機器等	Raspberry Pi 4 & Pico、各種センサ、パソコン 他			
担当講師	中国能開大 機械系 講師	受講料	16,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D125	日程	2024年10月8日(火)、9日(水)、10日(木) 9:30～16:30	


コース名	製造現場におけるLAN活用技術			
	旧コース名：同上	2日間コース		
コース概要	<p>通信システム設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたLANのプロトコルに関する知識やLAN機器の使用法を通じ、LAN活用に関する技能を習得する。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. ネットワーク概要 3. プロトコル概要と設定 4. ネットワーク機器の役割と設定 5. 障害検知 6. LAN構築実習</p>			
使用機器等	パソコン、LAN関連機器			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	8,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D119	日程	2024年9月6日(金)、13日(金) 9:30～16:30	


コース名	有接点シーケンス制御の実践技術			
	旧コース名：同上	3日間コース		
コース概要	<p>有接点シーケンス制御における各種制御機器の種類、各種シーケンス制御回路を理解し、総合実習を通して制御回路の設計・配線技術を習得します。</p> <p>1. シーケンス制御の概要 2. 各種制御機器の種類と選定方法 3. 主回路と制御回路 (1) 各種シーケンス制御回路 4. 総合実習 (1) シーケンス制御回路の設計・配線 (2) 動作確認・検証</p>			
使用機器等	電磁継電器、電磁接触器、熱動継電器、サーキットプロテクタ、漏電遮断器、三相誘導電動機、検電器、クランプメータ、回路計、工具			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	11,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D103	日程	2024年5月22日(水)、23日(木)、24日(金) 9:30～16:30	


コース名	PLCプログラミング技術			
	旧コース名：同上	2日間コース		
コース概要	<p>シーケンス(PLC)制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた自動制御システム制作実習を通して、制御プログラム設計の実務能力を習得します。</p> <p>1. コース概要 2. 自動化におけるPLC 3. プログラム設計 4. 自動制御システム制作実習</p>			
使用機器等	PLC(三菱Qシリーズ)、プログラミングツール(GX Works2)、負荷装置			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D106	日程	2024年6月6日(木)、7日(金) 9:30～16:30	
コース番号	5D124	日程	2024年10月8日(火)、9日(水) 9:30～16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。


コース名	PLC 制御の応用技術			
	旧コース名：同上 対象者：「PLC プログラミング技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		2日間コース	
コース概要	自動化生産システムの設計・保守の最適化をめざして、PLC の数値演算処理に関する手法とシーケンス制御に関する応用力を習得します。 1. PLC の概要 2. 数値処理命令 3. 高機能ユニットの機能 4. 数値処理実習			
使用機器等	PLC (三菱 Q シリーズ)、パソコン、デジタルスイッチ、7セグLED、高機能ユニット (A/D 変換 他)			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,500 円	定員
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D117	日程	2024年8月20日(火)、21日(水) 9:30～16:30	

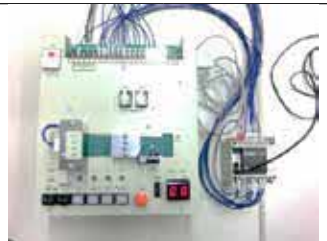
コース名	PLC による FA センサ活用技術			
	旧コース名：同上 対象者：「PLC 制御の応用技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		2日間コース	
コース概要	自動制御回路製作実習を通じて、FA システムにおけるセンサの活用技術を実践的に習得します。 1. PLC の概要 2. センサ概要 3. 各種センサ 4. 安全対策 5. FA センサを用いた自動制御回路実習			
使用機器等	PLC (三菱 FX シリーズ)、パソコン、プログラミングツール、各種センサ、負荷装置			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,000 円	定員
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D126	日程	2024年10月16日(水)、17日(木) 9:30～16:30	


コース名	PLC による位置決め制御技術			
	旧コース名：同上 対象者：「PLC プログラミング技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		2日間コース	
コース概要	シーケンス (PLC) 制御設計の生産性向上をめざして、各種パラメータ設定およびプログラミングならびに制御回路実習を通して、PLC による位置決め制御技術を習得します。 1. 位置決め制御概要 2. 位置決め制御設計 3. プログラミング 4. 位置決め制御回路設計実習			
使用機器等	PLC (三菱 Q シリーズ)、パソコン、プログラミングツール (GX Works2)、位置決めユニット、AC サーボモータ、その他			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	7,500 円	定員
受講者持参品	筆記用具、電卓			
コース番号	5D123	日程	2024年10月2日(水)、3日(木) 9:30～16:30	


コース名	PLC によるインバータ制御技術			
	旧コース名：同上 対象者：「PLC プログラミング技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		2日間コース	
コース概要	インバータの原理やインバータ駆動時のモータ特性等、インバータに関する専門知識を習得するとともに、インバータ運転の実習を通して、モータの制御技術を習得します。 1. インバータ概要 (1) インバータの原理 (2) パラメータ設定 (3) 単独運転実習 2. PLC プログラミング 3. インバータ制御実習			
使用機器等	PLC (三菱 Q シリーズ)、パソコン、プログラミングツール (GX Works2)、汎用インバータ装置 (A700)、三相誘導モータ、工具			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,500 円	定員
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D127	日程	2024年10月24日(木)、25日(金) 9:30～16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。


コース名	PLCによるタッチパネル活用技術			
	旧コース名：同上 対象者：「PLCプログラミング技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		2日間コース	
コース概要	ライン設備機能の効率化・改善をめざして、生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面設計とそれに対応したPLCのプログラミング方法を習得します。 1. タッチパネルの概要 2. タッチパネルの画面設計 3. タッチパネルを活用した実習			
使用機器等	タッチパネル（三菱GOT）、PLC（三菱Qシリーズ）、画面作成ツール（GT Works3）、プログラミングツール（GX Works2）、パソコン、制御対象装置、その他			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,500円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D118	日程	2024年9月5日（木）、6日（金） 9:30～16:30	


コース名	PLC制御の回路技術＜シーケンス制御作業＞			
	旧コース名：実践的PLC制御技術 対象者：「PLCプログラミング技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		2日間コース	
コース概要	シーケンス（PLC）制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化に向けたPLCに関する知識、回路の作成法を通して、自動化システムの設計・保守技術を習得する。 ※技能検定シーケンス制御作業を受検される方にお勧めです。 1. PLCの運用法 2. PLCの回路設計 3. PLCの回路設計実習（技能検定シーケンス制御作業の模擬課題）			
使用機器等	PLC（三菱FX）、パソコン、プログラミングツール（GXWorks2） 負荷装置（技能検定シーケンス制御作業模擬装置）			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D133	日程	2024年11月21日（木）、22日（金） 9:30～16:30	

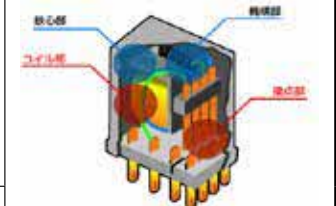
コース名	PLC制御システムのマイコン換装技術＜Raspberry Piとシーケンスプログラムの理解に役立ちます＞			
	旧コース名：同上		2日間コース	
コース概要	生産性の向上をめざし、ラダー図でのプログラム作成を通して、PLCをマイコンに置き換えることを想定した制御システム構築技術を習得します。 1. コース概要及び留意事項 2. マイコンの開発環境構築 3. 各種テストプログラムの作成 4. インタフェースボードの概要 5. ラダー図でのプログラムの作成 6. まとめ			
使用機器等	Raspberry Pi、パソコン 他			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	11,500円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D109	日程	2024年6月17日（月）、18日（火） 9:30～16:30	


コース名	空気圧実践技術			
	旧コース名：同上		3日間コース	
コース概要	空気圧システムの構築に欠かせない空気圧機器の構造・作動原理・JISによる回路図記号を理解した上で、実機に用いられる主要な制御回路の構成、動作特性の理解を実習を通して習得します。 1. 空気圧の概要 2. 空気圧機器の構成 3. 空気圧機器の制御 4. 総合課題			
使用機器等	空気圧実習装置			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	10,500円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D111	日程	2024年6月19日（水）、20日（木）、21日（金） 9:30～16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。


コース名	現場のための電気保全技術		2日間コース	
	旧コース名：同上 対象者：有接点シーケンス制御や電気設備の知識を習得したい方			
コース概要	電気設備の現場作業の安全対策をはじめ、機器の故障や劣化防止、測定試験、電気保全に関する技術を、事例実習を通して習得します。(電気保全、機器配線のトラブル対策、シーケンス回路、制御盤不良個所の検出、絶縁抵抗測定、電気保全、接地) 1. 電気災害と対応策 2. 機器配線のトラブル対策 3. 総合実習 (1) 機器選定実習 (ケーブル選定、遮断器選定) (2) 測定実習 (負荷電流測定、漏電電流測定、絶縁抵抗測定) (3) 不良個所の検出と対応策 (屋内配線、制御盤、電気機器)			
使用機器等	配線用遮断器、漏電遮断器、変流器、電磁接触器、電磁リレー、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、電動機、力率改善コンデンサ、回路計、絶縁抵抗計、クランプ式電流計、回転計、工具			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D120	日程	2024年9月12日(木)、13日(金) 9:30～16:30	


コース名	電気系保全実践技術<有接点編>		2日間コース	
	旧コース名：同上 対象者：リレーシーケンス制御の知識をお持ちの方			
コース概要	電気系保全作業に必要な知識及び技能を技能検定(電気系保全作業2級)の課題を通して習得します。(リレーの故障診断、有接点シーケンス回路のトラブル発見技法) 1. 電気系保全の概要 (1) 有接点シーケンス制御の概要、電気系故障の分類 2. 制御機器に生じる不良の原因と対策 3. トラブルとその対応 (1) 制御機器(リレー等)やシーケンス回路の故障原因と対策 (2) 制御装置の回路の修復と追加 4. 総合実習(技能検定(電気系保全作業2級)課題による実習)			
使用機器等	制御対象装置、スイッチ、センサ、表示灯、リレー、工具、その他			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D130	日程	2024年11月9日(土)、16日(土) 9:30～16:30	

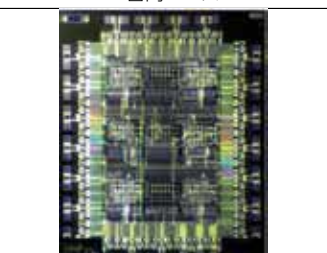
コース名	機械の電気保全技術		3日間コース	
	旧コース名：同上 対象者：有接点シーケンス制御や電気保全の知識を習得したい方			
コース概要	電気保全に関する電気の知識やテストの使用方法、リレーシーケンス制御に関する専門知識を習得するとともに、運転回路の保守・点検、電動機制御等の実習を通して電気保全に係る関連技術を習得します。 1. 電気保全に関する知識 2. シーケンス制御の概要 3. 各種制御機器について 4. 各種制御回路による実習課題 5. 各種制御機器の保守・点検・トラブル発見法 6. シーケンス制御回路のトラブル発見方法 7. 総合実習		 電磁リレーの故障診断	
使用機器等	電磁継電器、電磁接触器、熱動継電器、配線用遮断器、漏電遮断器、三相誘導電動機、検電器、クランプメータ、絶縁抵抗計、回路計			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	10,500円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D104	日程	2024年5月29日(水)、30日(木)、31日(金) 9:30～16:30	

コース名	電気系保全実践技術<PLC編>		2日間コース	
	旧コース名：同上 対象者：PLC制御の知識をお持ちの方			
コース概要	電気系保全作業に必要な知識及び技能を技能検定(電気系保全作業2級)の課題を通して習得します。(回路設計) 1. 電気系保全の概要 (1) PLC制御の概要、電気系故障の分類 2. PLCと制御機器の配線 3. PLCの回路設計 4. 総合実習(技能検定(電気系保全作業2級)課題による実習)			
使用機器等	PLC(三菱FX)、制御対象装置、スイッチ、センサ、表示灯、リレー、工具、その他			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	8,000円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D137	日程	2024年11月30日(土)、12月7日(土) 9:30～16:30	

*コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

コース名	CADによる電気設備の設計技術<Jw_cad編>			
	旧コース名：電気設備のCAD設計技術<Jw_cad編>	2日間コース		
コース概要	電気機器設計/電気設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた、図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール（CADシステム）を通じて、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。 1. 電気設備図と作図規格 2. 電気設備設計とCADによる電気設備図作成 3. 電気設備図作成演習			
使用機器等	パソコン、CADシステム（Jw_cad）、プリンタ			
担当講師	中国能開大 電気系 講師	受講料	11,500円	定員 10名
受講者持参品	筆記用具			
コース番号	5D102	日程	2024年5月11日（土）、18日（土） 9:30～16:30	

コース名	半導体デバイス製造プロセス<チップ組立技能検定>			
	旧コース名：同上	2日間コース		
コース概要	集積回路組立作業2級に興味のある方を中心に工程の効率化・最適化をめざして、半導体の後工程における製造装置に関する知識や測定評価・信頼性技術等を演習を通して習得します。 1. 半導体の概要 2. 半導体パッケージ 3. QFP組立工程 4. BGA組立工程 5. その他組立工程 6. 総合課題			
使用機器等	電卓・筆記用具			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	11,500円	定員 10名
受講者持参品	電卓・筆記用具			
コース番号	5D129	日程	2024年11月7日（木）、14日（木） 9:30～16:30	

コース名	半導体デバイス製造プロセス<チップ製造技能検定>			
	旧コース名：同上	2日間コース		
コース概要	半導体前工程である集積回路チップ製造作業2級に興味のある方を中心に工程の効率化・最適化をめざして、半導体の各プロセスにおける製造装置に関する知識や測定評価・信頼性技術等を演習を通して習得します。 1. 半導体の概要 2. 半導体製造プロセス 3. クリーン化技術 4. 半導体製造装置の保全技術 5. 総合課題実習 6. まとめ			
使用機器等	電卓・筆記用具			
担当講師	中国能開大 電子情報系 講師	受講料	11,500円	定員 10名
受講者持参品	電卓・筆記用具			
コース番号	5D134	日程	2024年11月21日（木）、28日（木） 9:30～16:30	

※コースは、諸事情により中止・変更となる場合があります。

中国能開大 利用可能教室紹介（例）

※収容人数、使用料等の詳細は、55ページをご参考ください。



大教室



7号棟 721教室

能力開発セミナー利用者の声

能力開発セミナーの品質向上のため、能力開発セミナーの受講者並びに派遣された事業主のみなさまにアンケートにご協力いただいています。

【受講者の声】



- ▶ 独学の部分が多く、手探りだった操作方法が詳しく学べた。
(設計に活かす 3次元 CAD ソリッドモデリング技術)
- ▶ 表面的な解釈だけでなく事象の原理まで理解できた。
(シーケンス制御による電動機制御技術)
- ▶ 実習時間が多く設定されているため、不具合事象がどのように発生するか理解できた。
(オーダーメイド：半自動アーク溶接技能クリニック)

【事業主の声】

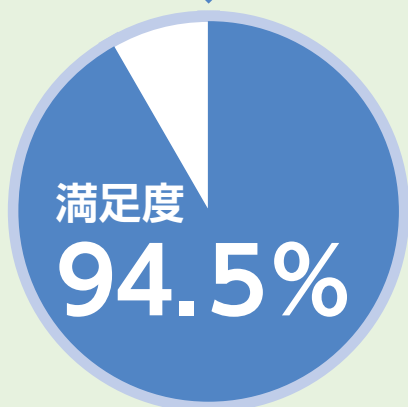


- ▶ 他人に依頼せず自力で加工できるようになった。
(旋盤加工技術<3つ爪編>)
- ▶ 溶接の欠陥が減り、作業スピードが上がった。
(TIG溶接技能クリニック)
- ▶ 技術向上により、作業改善意識が高まった。
(オーダーメイド：マシニング加工技術)

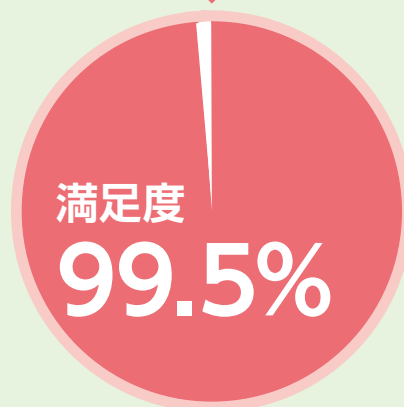
満足度調査結果

2023年度能力開発セミナー満足度調査結果 (ポリテクセンター岡山実施分)

受講を指示した
事業主様の満足度



受講者様の満足度



アンケートでは、多くの受講者様、事業主の皆様より、ご好評をいただいております。

ぜひ、自社の従業員教育に能力開発セミナーを
ご活用ください！

オーダーメイド研修のご案内

この研修コースガイドに掲載されている研修コース以外に、事業主様や事業主団体様のご要望に応じ、研修内容や日程等について、個別に相談しながら研修計画・実施するオーダーメイドセミナーを承っております。



こんなときは、ご相談ください!!

◆オーダーメイドセミナー計画のポイント

point1

この研修コースガイドに掲載されている研修コースは、オーダーメイド研修として計画できます。
(研修コースガイドに掲載されていない研修についても、ご相談に応じています。)

point2

研修会場は、原則として当機構の各施設となります。
(出張研修として、事業主様等が希望する場所で実施することも可能です。)

point3

1コース当たりの最少開催受講者数は、**5名**です。
(協力会社、系列会社の従業員を含めることも可能です。)

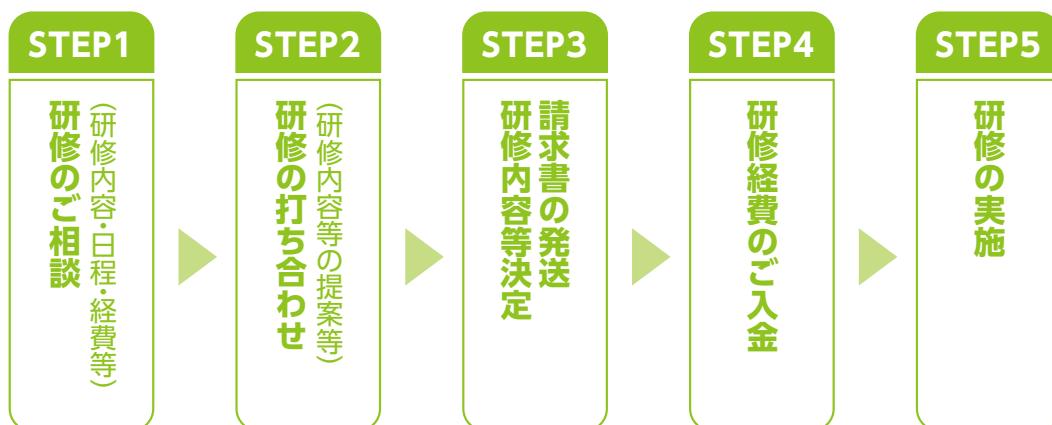
point4

総訓練時間は、1コースあたり**12時間以上**必要です。
(研修日程・時間は、ご相談ください。)

point5

研修経費(受講料)は、当機構が定める算定方式により算出し、ご提示します。
(出張研修の場合は、講師の交通費等が発生する場合があります。)

◆オーダーメイド研修の流れ



◆お気軽に、ご相談ください。

【お問い合わせ先】 ポリテクセンター岡山 訓練課
中国能開大 援助計画課

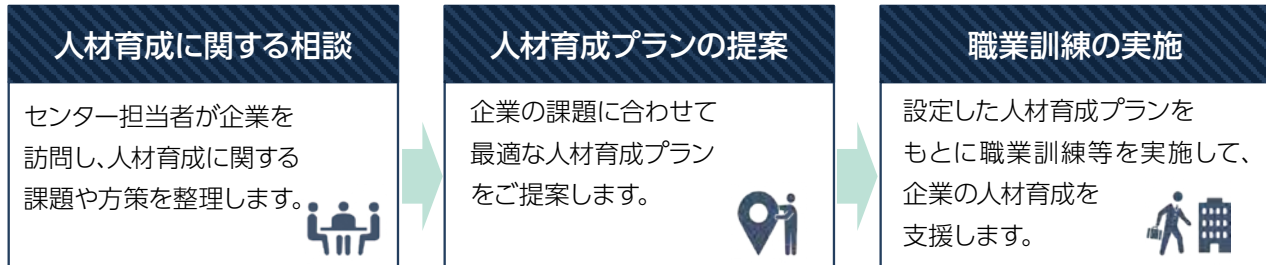
TEL (086) 246-2530
TEL (086) 526-3102

生産性向上人材育成支援センターのご案内

生産性向上人材育成支援センターが 企業の人材育成をサポートします!!

高齢・障害・求職者雇用支援機構は「誰もが職業をとおして社会参加できる共生社会」を目指し、高齢者や障害者、求職者等の方々に対する様々な雇用支援施策を国に代わって実施する厚生労働省所管の独立行政法人です。

当機構では、全国の公共職業能力開発施設（ポリテクセンター・ポリテクカレッジ等）に「生産性向上人材育成支援センター」（生産性センター）を設置し、企業の人材育成に関する相談支援から、課題に合わせた人材育成プランの提案、職業訓練の実施まで、企業の人材育成を総合的にサポートします。



在職者訓練（能力開発セミナー）

設計・開発、加工・組立、工事・施工、設備保全など“ものづくり分野”における、「技能・技術の向上」や「新たな製品づくり」といった生産現場の課題を解決するための実習を中心とした職業訓練です。

地域のニーズを踏まえて訓練コースを設定して実施するほか、個別企業等のオーダーに応じて訓練を実施します。

(1) 訓練実施場所

全国のポリテクセンター、ポリテクカレッジの実習場など

(2) 訓練時間数

12時間～30時間

(3) 受講料(1人あたり平均)

7,000円から30,000円程度

※平均13,000円程度、訓練内容や使用機材等により変動

(4) 主な訓練分野

- 【機械系】 機械設計・機械加工・溶接加工など
- 【電気・電子系】 電気設備保全・通信設備工事・電子回路設計など
- 【居住系】 建築設計・製図・建築施工・建築設備工事など

「従業員が身に付けるべき能力についての整理にも取り組みたい」といった場合には…
機構が業種ごとに整備している「職業能力の体系」モデルデータを活用し、各企業の仕事・作業に必要な知識や技能・技術の見える化等をサポートします。



▲ 金型設計において考慮すべきトラブル対策実習



▲ TIG溶接実習



▲ シミュレーションによる高周波回路設計実習



▲ 木造軸組加工法による建物組立の実習

information

人材開発支援助成金

生産性センターが実施する職業訓練を従業員に受講させた事業主の方は、人材開発支援助成金を利用して、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

助成金の利用に当たっては、訓練対象者と訓練内容の関連が認められること、10時間以上の訓練であることなど一定の条件がありますので、詳しくは所轄の労働局にお問い合わせいただくか、厚生労働省ホームページをご確認ください。



(厚生労働省HPへ)

「ハロートレーニング-急がば学べ-」とは、新たなスキルアップにチャレンジするすべてのみなさんをサポートする公的職業訓練の愛称とキャッチフレーズです。



生産性向上支援訓練

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。ポリテクセンター岡山では、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

1 企業ごとの課題に応じてオーダーメイドで訓練を実施！

- ・生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全131コース（令和6年度））
- ・企業ごとの課題やニーズに応じてカリキュラムをカスタマイズして実施

2 訓練は自社会議室で受講可能！

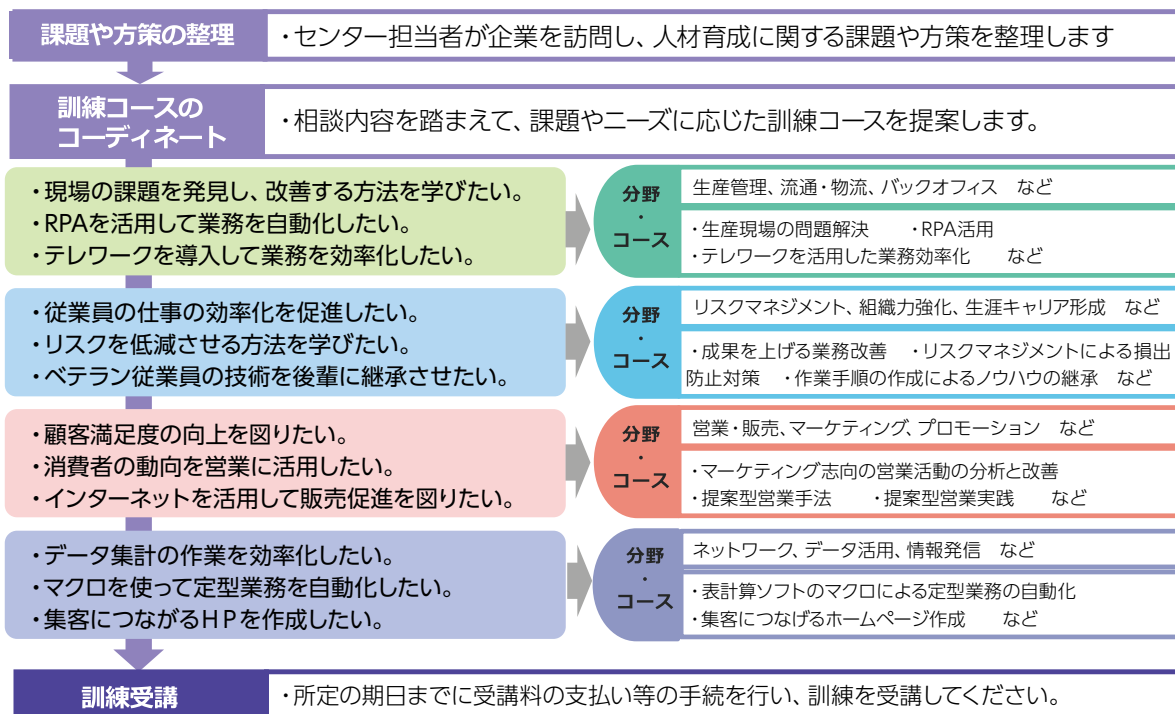
- ・訓練は自社会議室で受講可能（専門の講師を企業に派遣します）
- ・訓練日時も企業の都合に合わせて事前に調整



3 受講しやすい料金設定！

- ・受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）
- ・条件を満たす場合は人材開発支援助成金の利用も可能

訓練受講までの流れ



よくあるご質問

Q. 訓練時間は何時間ですか？

A. 座学と演習を組み合わせ、4～30時間の間で設定します。時間、曜日、日程等は企業のご要望・ご都合に合わせた弾力的な設定が可能です。

Q. 少人数で訓練を受講できますか？

A. オーダーメイドで訓練を実施するには、受講者を6名以上確保していただく必要があります。6名未満の場合、オープンコース（公開講座）の受講をおすすめいたします。

Q. 訓練受講の相談をしてから訓練実施まで、どのくらいの期間がかかりますか？

A. 約2か月かかります。相談を受けてから、実施機関選定、訓練内容の打合せ、受講料請求・納付手続きを行ったのち、訓練実施となります。

Q. オンラインで訓練を受講できますか？

A. 可能ですが、ただし、利用者が使用する機器、インターネット接続環境等は企業にて準備をお願いします。詳しくは当センターまでお問い合わせください。

★お問い合わせ先：ポリテクセンター岡山 生産性センター業務課 TEL：086-241-0076

サブスクリプション型生産性向上支援訓練

“会社”で**ビジネススキルの学習**ができる

「サブスク生産性訓練」をはじめよう！

「生産性向上のために従業員のスキルアップ機会を提供したいが、時間の確保は難しい」
このような場合にぜひ活用いただきたい**サブスクリプション型生産性向上支援訓練**
(愛称：**サブスク生産性訓練**)の提供を開始します。
アクセスすればすぐに聴講でき、繰り返し学べるので気軽に始めることができます。

◇ここがうれしい 3 つの提案！いかがですか？◇

1 受講する時間・場所を柔軟に選択可能！

動画学習だから、社内で学べる。すき間時間を有効に活用できるっていいよね！

2 驚きの料金設定！

受講料はなんと1人あたり税込920円。これなら気軽に挑戦できそうですね！

3 複数コースをくり返し受講可能！

2か月間、学び放題。期日があるからこそ、目標を立てて学べそうですね！



◇訓練受講までの流れ◇

受講申込・受講料支払い

受講申込後、請求書を発行。期日までに受講料を口座振り込み！

受講用IDの発行

実施機関から受講用ID等をメールで受け取る。(訓練開始5日前まで)

訓練受講

訓練開始日から2か月間、3コースを繰り返し学ぼう。

●学べるコースはこちら！※

1、業務効率向上のための時間管理

タイムマネジメント手法やタスク管理の方法など、業務の効率化・スピード化のための知識を習得します。

2、成果を上げる業務改善

業務上の問題点の可視化や、改善に向けた具体的な進め方など、業務改善の視点と方法を習得します。

3、職場のリーダーに求められる統率力の向上

組織の管理機能や職位に応じた統率力など、職場のチームワークをけん引できる能力を習得します。

- 実施形式 動画学習
- 訓練時間 12時間程度 (1コース4時間程度)
- 訓練期間 センターが指定する2か月間
- 受講料《定額制》 1人あたり920円(税込)
- 実施機関 株式会社インソース 学ぶ順番も自由！



※ITスキルに関する研修動画も任意で視聴可能です。

サブスク生産性訓練の上記1～3のコースは、支給要件を満たした場合、**人材開発支援助成金「人への投資促進コース」(定額制訓練)**の助成対象となります。詳しくは、厚生労働省のHPまたは最寄りの労働局にお問い合わせください。

訓練の詳細やサンプル動画を掲載しています！

★お申込み・お問い合わせ先：ポリテクセンター岡山 生産性センター業務課
TEL:086-241-0076 FAX:086-241-1909 E-mail:okayama-seisan@jeed.go.jp



技能を持った人材確保をお考えなら

公開求職者情報の提供

ポリテクセンター岡山では以下の離職者訓練受講者の求職者情報（公開求職者情報）を公開しています。Web掲載の公開求職者情報をご覧ください。されたい企業採用者の方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。



ポリテクセンター岡山にて実施している訓練コース



【就職可能な職業】
機械工、NCオペレータ、CADオペレータ、機械設計補助等

①CAD・NC機械科

多種・少量生産、高品質・高精度を実現する生産形態で使用されているCAD/CAMシステムで、機械部品加工の設計から生産までの各工程で必要となる技能・技術及び関連知識を習得します



【就職可能な職業】
CADオペレータ、機械設計補助、工場管理事務

②CAD・ものづくりサポート科

機械設計補助のための製図知識、2次元・3次元CADによる図面作成を学びます。さらに、生産・品質管理経理業務とNC工作機械のオペレーションサポート業務ができる技術を習得します。



【就職可能な職業】
溶接技術者（自動車部品、農機部品、鉄工、製缶等）

③溶接技術科

溶接技術は基幹加工技術として金属製品製造業をはじめとしてあらゆる産業分野で利用されています。溶接技術を中心に、ものづくりに関する一連の技能、技術を習得します。



【就職可能な職業】
金属加工、溶接工等

④金属加工技術科（企業実習付き）

製図、展開、板取り、せん断、穴あけ、曲げ、溶接、仕上げなど金属加工技術の基礎から応用までを学びます。各種加工法と技術を習得後、実践力を身に付けるため、**約1ヶ月間の企業実習**を行います。



【就職可能な職業】
生産・製造現場に関連したネットワークエンジニア等

⑤ICTシステムサポート科

情報インフラの知識を有し、PLCとのネットワークの構築・保守・管理ができ、さらに生産工程管理を理解し、生産管理・在庫管理システムを構築できる基本的な知識と技術を習得します。



【就職可能な職業】
電気工事、電気設備・防災設備の保守・管理、電気通信工事等

⑥電気設備技術科

近年、オール電化住宅、防災設備設置などが普及しています。電気関連を中心に、基礎理論から工事方法、消防設備に関することに加え、CADによる電気施工図面や光ファイバの引込み、LANの構築を習得します。



【就職可能な職業】
電気工事、シーケンス制御、電気設備の保守・管理等

⑦電気設備技術科（企業実習付き）

電気配線、シーケンス制御などの基礎知識から工事の方法まで学びます。知識、工事方法などを習得後、実践力を身に付けるため、**約1ヶ月間の企業実習**を行います。



【就職可能な職業】
内外装施工技術者、大工、住宅（リフォーム）関連営業等

⑧住宅リフォーム技術科

住宅リフォーム計画・福祉住環境計画における図面の作成、それに伴う関連知識、木造住宅の施工及び和室から洋室等へのリフォーム施工技術・知識を習得します。

◆お気軽に、ご相談ください。

【お問い合わせ先】 ポリテクセンター岡山 訓練課 TEL (086) 241-0940

事業主推薦制度のご案内

職場の“人材”を 最新ものづくり技能・技術で生産性向上 プロフェッショナル“人材”へ

事業主が雇用する従業員の方々を推薦する入校試験制度を設け、中国能開大の高度なものづくり人材を育成する教育訓練により、中小企業等の人材育成の支援を行っております。

- ・普通高校出身者をじっくり育てたい
- ・若手社員に基礎を学んでほしい
- ・現場を引っ張るリーダーが足りない



事業主推薦制度で中国能開大に入校

若手・未経験社員の方

専門課程



自ら「ものづくり」ができる
テクニシャン・エンジニアリングを育成。
充実した設備環境を活用し、現場に即した
実習に取り組みます。

設置科

生産機械技術科
電気エネルギー制御科
電子情報技術科

基礎力をしっかり身につけ、
現場での実践力がある社員に！

中堅社員の方

応用課程



新製品の開発、生産工程の構築等に対応
できる生産技術・生産管理部門のリーダー
を育成。
分野を超えたグループ学習等を通して、企
画・設計・制作のプロセスを学びます。

設置科

生産機械システム技術科
生産電気システム技術科
生産電子情報システム技術科

応用力・分析力を身につけ、
生産現場のリーダーに！

【お問合せ先】中国能開大 学務課 TEL (086) 526-6946

助成金によって資金面も安心です！

人材開発支援助成金

社員の職業能力開発に関する計画（事業内職業能力開発計画、年間職業能力開発計画）に基づいて事業主推薦制度を利用して訓練を行った企業については、訓練期間中に支払った賃金の一部を人材開発支援助成金により助成します。

要件等、詳しくは

[人材開発支援助成金](#) [厚生労働省](#)

[検索](#)

応用課程 (2年制)

特色

生産現場に密着

実際の製品に近い実習課題を取り入れることにより、生産現場で必要となる専門的知識及び工学理論を習得

実習課題

製品の企画開発など具体性のある「ものづくり」の総合的な実習課題の設定により、自ら課題を解決するプロセスを通して、技能・技術を習得

ワーキンググループ学習

複数の分野から構成されるものづくり現場における生産工程にならい、各人がグループの中で、専門性を発揮し、共通の課題に取り組み、生産現場に密着した製品の企画開発から製作までの創造的・実践的のものづくり能力や他分野との複合技術について習得



生産機械システム技術科



生産電気システム技術科



生産電子情報システム技術科

専門課程 (2年制)

特色

実学融合

生産現場で必要となる技術・技能と、それに関係する理論を有機的にバランスよく結びつけた教育訓練カリキュラム

実践的カリキュラム

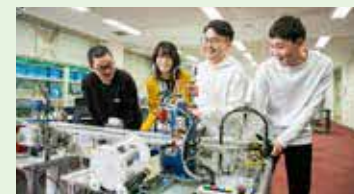
生産現場で必要となる技術・技能を身につけるため、実験・実習に重点を置いたカリキュラム

少人数制

少人数制で、学生一人ひとりが十分に実験・実習に取り組むことができる充実した実験実習設備



生産機械技術科



電気エネルギー制御科



電子情報技術科

中国能開大 学校紹介動画を当校HPに掲載しております。
是非ご覧ください。



ムービーアルバム

開発課題のご案内

中国能開大の開発課題から

地域企業の製造現場の課題等をテーマとし、 次々に成果物が生まれています。

開発課題では、生産現場における製品、工程、管理などに関する課題を企業からテーマとして取り入れ、中国能開大 応用課程の学生自ら主体となり、企画から製作に至る一連の工程・作業を体得する「課題実習方式」を実施します。

また、生産現場での工程・作業は複数の職種・分野にまたがることから、応用課程3科の学生による「ワーキンググループ方式」として実施されます。

実際の企業における製品開発現場をイメージした開発課題は、新しいものを創り出す能力（応用力、創造的能力、問題解決能力、管理的能力）を習得することを目的としております。

3つの分野で連携

機械系

電気系

電子情報系

実践力を習得

- 創造的能力
- 自己研鑽力
- 工程管理能力
- 生産管理能力
- チームワーク力
- 応用力
- 問題解決能力
- リーダーシップ力
- コミュニケーション力

成果物

成果物の説明は、ポリテックビジョン 2023動画にて配信しています。是非ご覧ください。



ものづくり現場のプロセスを実践

問題の把握
・分析・解決

企画設計

製作

検証
(性能試験)

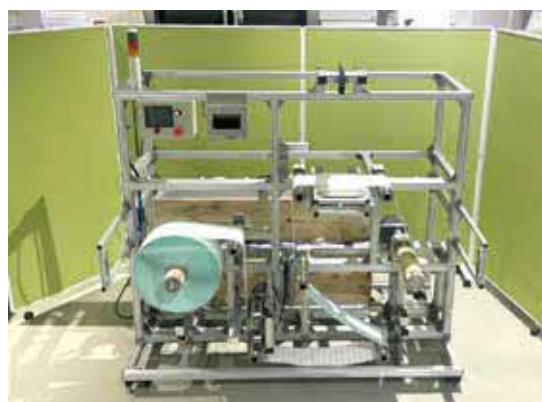
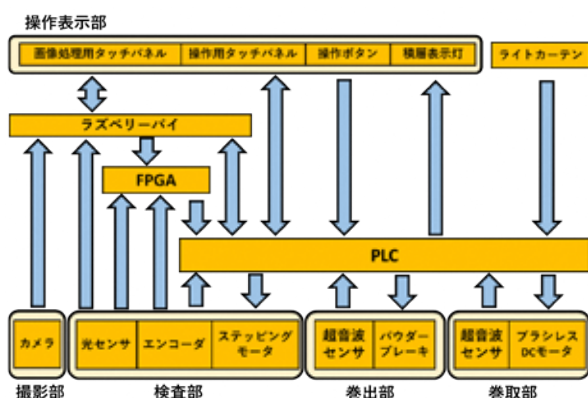
改善

プレゼン
テーション

令和4年度 ラベル欠品検査装置の開発

依頼企業では、ラベル付きシートをカットし、巻き直す装置を製造しています。本装置はラベルの欠品を検出する機能を有しているが、検出センサの位置合わせ作業への対策が必要とされていました。そこでラベルの種類ごとにセンサの位置を自動合わせできるラベル欠品検査装置を開発しました。

本装置は、企業からの要望である欠品検知用センサの自動位置合わせだけでなく、センサの自動しきい値調整も付加機能として追加したラベル巻取り装置としています。シートの張力を適切に保ちながら指定速度でシートを搬送し、ラベルの欠品を検知すると所定の位置に欠品箇所を停止させる機能を有しています。

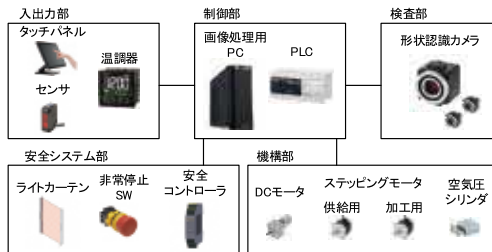


中国能開大の技能・技術力と企画・開発力は地域産業界で高く評価されています。

令和4年度 開発課題の紹介

ストロー加工装置の開発

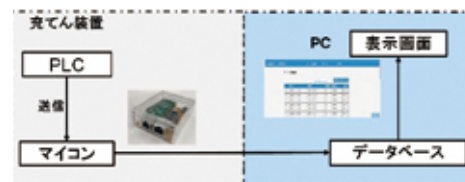
依頼企業では、様々なストロー状の製品を製造しています。特に、ストローの先端を広げるなどの特殊加工は全て手作業で行っています。この加工は、作業者の感覚に依存しており、経験が必要とされることから作業者の負担が大きいことが問題となっていました。そこで、作業者の負担軽減と製品の安定及び生産の見える化を目的として、ストローの供給から検査までを自動化する装置を開発しました。



耐火性粉体充てんシステムの開発

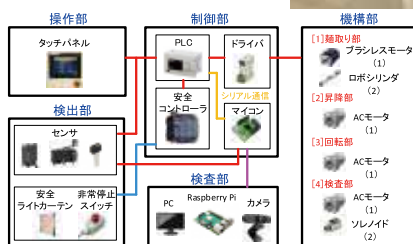
依頼企業は、耐火性レンガの原料である粉体を生産している。鉱物から粉体を生産する粉砕機を24時間体制で稼働しているが、就業時間外に粉砕機が異常停止した場合に社外への通知機能がない。そこで粉砕機の電動機の過負荷運転をセンサにて判別し、さらに原材料投入量のばらつきによる故障を防ぐためコンベア上の原材料をカメラで監視をすることで、異常を通知する遠隔監視システムを開発しました。

さらに、袋の供給、粉体の袋への充てん・計量、袋の溶着、製品の移動を手作業で行っているため作業員への負担が非常に大きい。これらを自動化するための装置の開発も行いました。



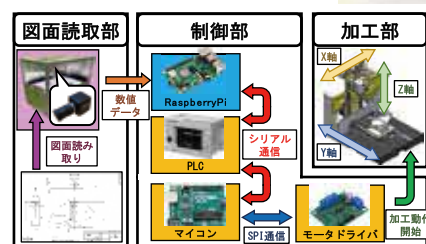
麺取り装置の開発

依頼企業では、製麺の工程において乾燥室から送られてくる半生麺を手作業で取り出し、包装工程用ベルトコンベアに移載している。この作業は、麺の折れや脱落による質量不足が発生しやすく、作業員の負担が大きいとのこと。この工程の省力化を目的として、半生麺を手作業で取り出す麺取り工程を自動化できる麺取り装置を開発しました。



チャック穴加工装置の開発

依頼企業では、各種自動車部品を製造しています。自動車部品を工作機械で加工する際、部品を安定して固定させる加工用取り付け治具として、チャック生爪を用いています。とくに、部品が正しく治具に取り付けられているか確認するため、チャック生爪に穴加工を施し、その穴からの空気圧で確認しています。空気を通す小径穴加工を省力化を目的に、誰でも加工ができる装置を開発しました。



受託研究・共同研究のご案内

中国能開大では、地域の中小企業等の新技術の導入、新製品の開発、業務の自動化や効率化などの技術的な課題について支援を行っています。



【受託研究とは】

- 民間機関等から中国能開大が委託を受けて行う研究方式です。
- 要する経費は、すべて民間機関等委託先が負担します。
- 知的財産は、(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構に帰属します。

【共同研究とは】

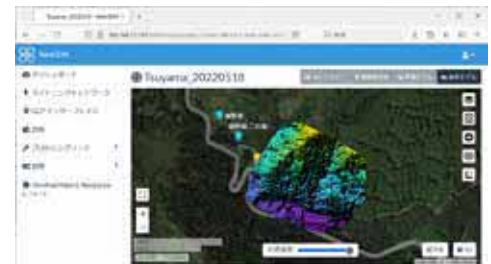
- 民間機関等と中国能開大が共同で行う研究方式です。
- 要する経費のうち(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構は、能力開発業務における技術援助及び人的な能力開発に係る経費(施設・設備の維持管理に必要な経常経費など)を負担、民間機関等は、研究遂行のために必要となる直接的な経費(旅費、材料費、備品、消耗品、印刷製本費、賃金、雑役務費、通信運搬費などを含む)を負担します。
- 知的財産は、契約に基づき持分比率を決めます。

◆オープンソフトウェアを活用した放置林の森林計測に関する研究 (令和4年度)

【課題】「間伐がおこなわれていない放置林」をドローンで撮影したデータを、低コストでオルソ画像に変換するとともに樹高・樹種・樹の本数・胸高直径を割り出したい。

【対策】WebODMやQGISなどのオープンソフトウェアを組み合わせデータ解析し、胸高直径等に関しては先行研究の計算式を用いて割り出す。

【成果】出力したオルソ画像から樹高・樹の本数を求めることができた。撮影画像の目視による樹種の決定を伴って、樹高・樹種・樹の本数・胸高直径の割り出しも実現できた。ただ、オープンソフトウェアの3次元地表データの生成精度は有料ソフトより低いことから、どの程度の精度を求めるかに留意して使用する必要があることが明らかになった。



【令和5年度の研究テーマ】

- (1) ストロー加工装置の開発
- (2) 天体望遠鏡の制御システムの開発
- (3) ロボットによる姿勢制御に関する研究
- (4) ラベル欠品検出用センサモジュールの製作
- (5) 良品画像のみで機械学習したAIによる鋳物製品の画像検査方法の開発
- (6) フローリアクター工程の廃液リユース向流制御装置の開発 (SDGsへの取り組み)

◆お気軽にご相談ください。
テーマを募集しています。
【お問い合わせ先】
中国能開大 援助計画課
TEL (086) 526-3102

施設利用サービスのご案内

事業主または事業主団体等の皆様が自ら行う職業訓練や人材育成を目的とした研修に対する支援として、施設・設備等の貸与及び職業訓練指導員の派遣を行っています。

施設利用サービスをご利用いただくには、以下の利用目的の基準を満たしており、且つ施設の業務運営に支障がない範囲内でのご利用が可能です。

※利用目的

事業主または事業主団体等が行う職業訓練、技能・技術研修、各種技能検定やその講習会等。

営利、勧誘等を目的としたものや、施設管理上適切でないと判断された場合はご利用はできません。

※各施設の施設・設備等使用料

次ページ以降でご確認ください。

お申込み・お問い合わせは、下記の各施設担当窓口までお問合せください。

STEP1 電話によるお問合せ

施設利用サービスのご利用を希望される場合は、下記のお問合せ先までお電話ください。

お問い合わせの際には、次の内容を確認させていただきます。

- ・ご利用される目的
- ・ご利用される日程及び時間帯（準備・片づけを含む）等

STEP2 「施設設備使用申請書」等のご提出

ご希望される日程の2ヶ月前から14日前までに、「施設設備使用申請書」、または「指導員派遣申込書」をご提出いただけます。

※「施設設備使用申請書」等は、各施設のホームページまたは、お問合せ先の施設担当者より入手してください。

STEP3 「施設設備使用申請書」等の審査と承認

ご提出いただきました申請書に基づき、審査を行います。

審査後、施設利用を承認された場合は、「承諾通知書（ご請求書）」を発行いたします。

STEP4 使用料金の納付

施設利用に伴う使用料金は、原則として利用日の前日までに納付してください。

※使用料金は、ご利用時期（冷暖房使用時期等）、ご利用対象となる教室または実習場により異なります。

各施設の施設・設備等使用料金は、次ページ以降でご確認ください。

※施設の利用にあたっては別途警備費用がかかります。

※使用申請のキャンセルは、利用日の14日前までにお申し出ください。

14日前までのキャンセルにつきましては、使用料金を納付された場合、使用料金の全額を返金いたします。

STEP5 ご利用当日

担当者の方は、受付窓口までお越しください。

※施設閉庁日についてはご利用会場へ直接お越しください。

受付等の業務はいたしかねますので、担当者の方はご利用当日必ずお越しください。

◆ご利用の際は、次の点をお守りください。

- ・施設設備を使用目的以外の用途に使用しないでください。
- ・施設利用にあたっては、火気、臭気、騒音等及び作業安全面に十分注意を払ってください。
- ・施設利用中に発生した事故等については、ご利用者の関係者や来場客の行為であっても、全てご利用者に責任を負っていただきます。
- ・震災等の災害、荒天、交通事情等の不可抗力や官公庁からの指導、その他当機構の責めに帰さない事由によりご利用が中止となった場合でも、当機構は損害について一切責任を負いません。
- ・当機構の責めに帰すべき事由による損害賠償は、当該事由が発生したご利用に関しご利用者からお支払いいただくご利用料金内での賠償となり、かつ、機会損失等の逸失利益については当機構は責任を負いません。

※ご利用時間内での準備・原状回復をお願いします。

【お問い合わせ先】

ポリテクセンター岡山 事業主係
中国能開大 援助計画課

TEL (086) 246-2530
TEL (086) 526-3102

ポリテクセンター岡山の施設・設備等使用料一覧

[主な利用可能施設一覧]

教室・実習場名	収容人数(人)	面積(m ²)	1時間当たりの使用料(円)		
			通常	夏季(6月~9月)	冬季(11月~4月)
本館3階研修室31	20	60	50	150	150
本館3階研修室32	50	138	100	250	250
本館3階研修室33	50	152	100	350	350
本館4階研修室41	80	253	150	350	300
本館4階研修室42	40	112	50	150	150
多目的実習場	100	690	100	—	500
機械(機械)実習場	40	348	100	950	1350
機械(仕上)実習場	40	462	100	950	1350
金属(溶接)実習場	40	438	100	500	900
金属(板金)実習場	40	458	150	—	550
CAD/CAM実習場CAD教室	30	82	50	200	200
電気・通信実習場	40	283	250	—	650
FA実習場(F101)	20	116	50	150	150
建築施工実習場	40	401	100	350	900

[主な利用可能設備・機器一覧]

設備・機器名称	メーカー	型式	台数	1台1時間当たりの使用料(円)
普通旋盤	TAKISAWA	TAL-460	11	250
フライス盤	IWASHITA	2VB	6	250
両頭グラインダ	HIKOKI	GR26 他	3	50
平面研削盤	㈱岡本工作機械製作所	PSG63DX	2	250
被覆(交流)アーク溶接機	パナソニック	YK300AJ2	6	600
半自動溶接機	パナソニック	YD-350GR3	9	600
TIG溶接機	ダイヘン	DA-300P	8	350
セットプレス	㈱アマダ	SP-30 II	1	150
コーナーシャー	㈱アマダ	CSW-250	1	100
プレスブレーキ	㈱アマダ	FMB-3613NT	1	300
融着接続機	㈱フジクラ	FSM-16R	5	50
直角二面かな盤	飯田工業㈱	PILARDR-405	1	350
プロジェクター	エプソン	EB-L210SW	1	50
ワイヤレスアンブ	TOA	WA-1702	1	50

※ご利用には、別途警備費用がかかります。

※上記リスト以外にも、条件によりご利用いただける施設・設備等がありますので、ご相談ください。

※上記料金はR6.1.31現在の料金です。R6.4以降は変更になる可能性があります。

ポリテクセンター岡山へのアクセス



JR・バスをご利用の場合

- 岡電バス「問屋町入口・健康づくり財団病院線」
天満屋(4番乗場)
→ 岡山駅(4番乗場)
→ 大元駅前
→ **ポリテクセンター岡山前下車**
(バス停①)

※岡山駅より約30分

- 岡電バス「平田経由北長瀬線」
北長瀬駅前
→ **ポリテクセンター岡山入口下車**
(バス停②)

※岡山駅より約15分

車をご利用の場合

- 国道2号線(大槌橋西交差点)より
西バイパス(国道180号線)を北へ約1.5km



岡山職業能力開発促進センター(ポリテクセンター岡山)

〒700-0951 岡山県岡山市北区田中580
TEL (086) 246-2530 FAX (086) 241-1909
<https://www3.jeed.go.jp/okayama/poly/>



ポリテクセンター岡山

中国能開大の施設・設備等使用料一覧

【主な利用可能施設一覧】

教室・実習場名	収容人数(人)	面積(m ²)	1時間当たりの使用料(円)		
			通常	夏季(6月~9月)	冬季(11月~4月)
本館 大会議室	54	90	50	300	250
本館 小会議室 A	18	30	50	150	150
本館 小会議室 B	18	30	50	150	150
大教室	240	279	100	900	850
3号棟 金属加工室	20	146	100	500	450
3号棟 321 教室	30	116	50	400	350
3号棟 322 教室	30	116	50	400	350
5号棟 PC 教室	10	86	50	250	250

【主な利用可能設備・機器一覧】

教室・実習場名	収容人数(人)	面積(m ²)	1時間当たりの使用料(円)		
			通常	夏季(6月~9月)	冬季(11月~4月)
5号棟 制御実習室	10	98	50	250	250
7号棟 721 教室	80	167	50	450	400
7号棟 722 教室	30	52	50	200	200
8号棟 機械工学実験室	20	98	50	—	—
8号棟 材料実験室	20	99	50	350	200
9号棟 911 電子第一実験室	35	169	100	300	300
9号棟 921 システム実習室	35	123	100	300	300
9号棟 922 電子第三実験室	35	169	100	300	300

※ご利用には、別途警備費用がかかります。

※上記リスト以外にも、条件によりご利用いただける施設がありますので、ご相談ください。

※利用可能な設備・機器についても、条件によりご利用いただけますのでご相談ください。

(条件例) 施設・設備をご利用いただくには、担当教職員の配置を必要とする場合があります。その場合、別途派遣費用がかかります。

※上記料金は R6. 1. 31 現在の料金です。R6. 4 以降は変更になる可能性があります。

中国職業能力開発大学校へのアクセス



JR・バスをご利用の場合

- JR新倉敷駅下車
 - ➡ 北口より
 - ・徒歩20分
 - ・タクシー5分
 - ・両備バス「中国能開大」行7分(土、日、祝日 運休)

車をご利用の場合

- 国道2号線を船穂JCTで玉島IC方面へ
 - ➡ IC手前を左へ降りて、左折1分
- 山陽自動車道玉島IC下車
 - ➡ 出たすぐ船穂・真備方面へ下って2分

車載ナビ検索用
TEL: 086-526-0321 (代)



中国職業能力開発大学校 (中国能開大)

〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾1242-1
TEL (086) 526-3102 FAX (086) 526-2319
<https://www3.jeed.go.jp/okayama/college/>

中国能開大



？ 7 昼食はどうしたらよいですか？

施設で異なります。

【ポリテクセンター岡山】

施設内に食堂等はありません。徒歩圏内（15分程度）には飲食店・コンビニがございます。

【中国能開大】

平日については、施設内に食堂がございますので、ご活用ください。また、徒歩圏内にコンビニもございます。

？ 8 当日の服装・持参品はありますか？

本冊子のコース詳細ページ（12ページ～）の受講者持参品欄に記載してあります。また、申込完了後に送付する「受講票」の持参品欄にも記載してありますので、併せてご確認ください。

？ 9 希望コースが定員に達している場合はどうしたらよいですか？

「キャンセル待ち」として申込みを受け付けることができます。キャンセルにより定員に空きが生じた時点でご連絡いたします。

？ 10 受講料の支払い方法は？

請求書を受領後、開講日の7日前までに、記載された銀行口座にお振込みください。受講料は税込金額を提示してありますので請求額をお支払いください。振り込み手数料はお客様のご負担となります。

？ 11 施設設備使用を申し込むにはどうすればいいですか？

各施設までお電話ください。その際、「ご利用目的」、「ご利用日程・時間」等を確認させていただきます。確認後、「施設設備使用申請書」のご提出をお願いいたします。施設利用のご相談は、原則としてご希望される日程の2ヶ月前から14日前までとなります。

？ 12 施設設備使用の申し込みはキャンセルできますか？

可能です。利用日の14日前までにお申し出ください。

？ 13 施設設備使用の申し込みは変更できますか？

各施設までお申し出ください。

？ 14 施設設備使用料の支払い方法は？支払い期限は？

申込受付後に請求書を送付いたします。使用日の7日前までに記載された銀行口座にお振込みください。振込手数料はお客様のご負担となります。

【お問い合わせ先】 ポリテクセンター岡山 訓練課 事業主係 TEL (086) 246-2530
中国能開大 援助計画課 TEL (086) 526-3102

高度ポリテクセンターのご案内

さらなる **スキルアップ** を目指すなら！



高度 ポリテクセンター

高度ポリテクセンターとはものづくり分野で働く方の成長をサポートする機関です。

年間約700コースの豊富なカリキュラム
経験豊富な講師陣による実践的な研修内容
ぜひ社員教育の一環としてご利用ください！



18の技術分野

切削・研削加工
塑性加工・金型
射出成形・金型・溶接
測定・検査・計測
材料・表面処理・機械保全

現場運営・改善
環境・安全
機械設計
自動化

電気設備・自動制御
パワーエレクトロニクス
電子回路・画像・信号処理
組込み・ICT
通信システム

◆人気コースの一例

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 実習でわかる省エネ診断と工場における省エネルギー技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術 <集中育成コース>

詳しくは、公式サイトまたは当センターの
コースガイドをご覧ください



お問合せ先

高度ポリテクセンター

043-296-2582 (事業課)

〒261-0014

千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2

E-Mail : kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト



X
(旧 Twitter)



YouTube



Instagram

国立吉備高原職業リハビリテーションセンターのご案内

国立吉備高原職業リハビリテーションセンターとは

障害のある方に対して、就職に必要な技能・知識を習得していただくための職業訓練や就職支援を行っています。また、在職中の負傷や疾病等により受障し、リハビリを経て職場復帰をしようとしておられる休職中の方、または現在企業で働いている障害のある方の職業訓練をオーダーメイドで行っています。

◆オーダーメイド型職業訓練について

1. 受講対象者

在職されている方、または負傷、疾病等により受障し、休職されている方で、職業訓練により職場復帰を目指す方です。

2. 職業訓練の内容

職業訓練は、機械製図科・電子機器科・OA事務科・経理事務科・システム設計科・職域開発科の6科で実施しています。

訓練内容は、事業主の要望や受講者のスキルを踏まえ、ご相談のうえ決定します。

3. 訓練期間

訓練期間は、12時間以上6ヶ月以内です。

訓練期間については、訓練内容と同様に要望を踏まえ、ご相談のうえ決定します。

4. 経 費

受講料は無料ですが、訓練に必要な教材等の実費を負担していただきます。

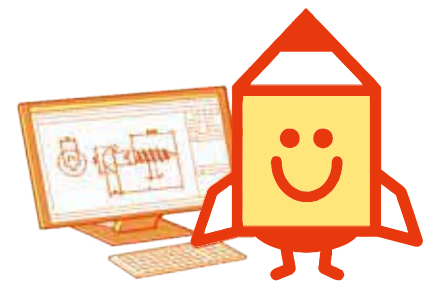
5. 宿泊施設の利用

入所者宿舎を利用することができます。

その場合、食事(3食)を含む宿泊費として、1日1,400円程度の負担となります。

6. 受講申請手続き

- 1) 事業主と受講予定者との合意のもとで、当センター窓口を受講希望の連絡
- 2) 当センターより、必要書類の郵送→事業主からの書類提出
- 3) 訓練要望を踏まえた入所可否の検討・決定・連絡
- 4) 職業訓練の実施
- 5) 訓練修了の後、法律に基づき修了証書の発行



◆お気軽に、ご相談ください。

【お問合せ先】

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター
〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川7520
TEL (0866)56-9003 (職業訓練部)
FAX (0866)56-7238
<https://www.kibireha.jeed.go.jp/>

詳しくはこちらから



岡山障害者職業センターのご案内



障害者雇用に関するお悩みをお持ちの事業主の皆様にも、以下の支援を行っています

雇用の促進

- ◎雇入れのための助言（職務の切り出し等）
- ◎社員への研修・啓発
- ◎職場実習（職務試行法）

職場定着・職場復帰

- ◎ジョブコーチ支援
- ◎職場復帰のコーディネート
- ◎職場復帰（リワーク）支援

情報の提供

- ◎事業主支援ワークショップ
- ◎雇用事例、助成金等支援制度の情報提供
- ◎障害者雇用支援人材ネットワーク事業

障害者雇用のための「体系的支援」サービス

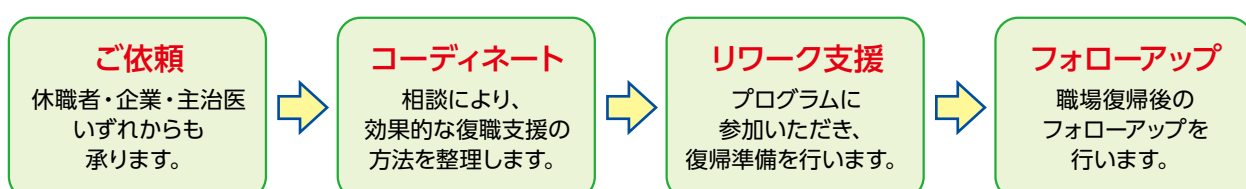
上記のメニューを組み合わせ、事業主の皆様の採用計画の立案、社内研修、職場定着・職場復帰等の活動をトータル的に支援いたします。

職場復帰（リワーク）支援について

うつ病等のメンタル不全により休職されている方が、よりスムーズに職場復帰できるよう、事業所のご担当者や主治医との連携のもとで行う復職に向けたウォーミングアップのためのプログラムです。

利用料はかかりません。

【支援の流れ】



【お問合せ先】 岡山障害者職業センター

TEL (086) 235-0830

中国地方の施設のご案内

全国の研修コースは
こちらから検索できます。



	施設名	所在地	TEL	HP
①	鳥取職業能力開発促進センター (ポリテクセンター鳥取)	〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7-1-11	0857-52-8802	P鳥取
②	鳥取職業能力開発促進センター 米子訓練センター (ポリテクセンター米子)	〒689-3537 鳥取県米子市古豊千520	0859-27-5115	P米子
③	島根職業能力開発促進センター (ポリテクセンター島根)	〒690-0001 島根県松江市東朝日町267	0852-31-2828	P島根
④	岡山職業能力開発促進センター (ポリテクセンター岡山)	〒700-0951 岡山県岡山市北区田中580	086-246-2530	P岡山
⑤	中国職業能力開発大学校 (中国能開大)	〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾1242-1	086-526-3102	能開大
⑥	中国職業能力開発大学校附属 島根職業能力開発短期大学校 (島根能開短大)	〒695-0024 島根県江津市二宮町神主1964-7	0855-53-4567	C島根
⑦	広島職業能力開発促進センター (ポリテクセンター広島)	〒730-0825 広島県広島市中区光南5-2-65	082-245-4338	P広島
⑧	中国職業能力開発大学校附属 福山職業能力開発短期大学校 (福山能開短大)	〒720-0074 広島県福山市北本庄4-8-48	084-923-6408	C福山
⑨	山口職業能力開発促進センター (ポリテクセンター山口)	〒753-0861 山口県山口市矢原1284-1	083-922-2143	P山口

その他ご案内

- オーダーメイドセミナー** 各施設では、公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーを承っています。
- 施設利用サービスのご案内** 事業主や事業主団体の皆様が、従業員の方の職業訓練や人材育成を目的とした研修の会場を必要とされる場合に、施設の会議室・実習場・機械設備等をご利用できます。
- 職業訓練指導員の派遣** 事業主等の皆様が実施する教育訓練等の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導者(テクノインストラクター)を派遣しています。
- 受託研究・共同研究のご案内** 職業能力開発大学校及び短期大学校では、企業等の新技術の導入、新製品の開発、業務の自動化や効率化などの技術的な課題解決について支援をおこなっています。

年 月 日

受講申込書

変更
取り消し

申込先 ※該当する施設に <input checked="" type="checkbox"/> して ください。	<input type="checkbox"/> ポリテクセンター岡山 FAX 086-241-1909 <input type="checkbox"/> 中国能開大 FAX 086-526-2319
--	---

次のコースについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

コース番号	研修コース名	開講日(初日)
		月 日()

フリガナ 受講者氏名	訓練コースに関連する 経験・技能等(※1)	性別 生年月日(西暦)	就業状況 ※2 (該当番号に○)	駐車場 利用の有無
		男・女 年 月 日生	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	有・無
		男・女 年 月 日生	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	有・無
		男・女 年 月 日生	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	有・無
		男・女 年 月 日生	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	有・無
		男・女 年 月 日生	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	有・無

勤務先	会社名	〒 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> - <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/>		従業員数	①1人～29人 ②30人～99人 ③100人～299人 ④300人～499人 ⑤500人～999人 ⑥1000人以上 (該当するところを○で囲んでください。)	
	所在地				業種	
					所属団体名	
	TEL			FAX		
	申込担当者	【申込担当者職氏名】		【所属部署】		
Eメールアドレス				【連絡先 TEL】		

個人連絡先	住所	〒 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> - <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> (※個人でお申し込みの場合のみ必ず記入してください。) (※受講票/請求書等を郵送させていただきます。)			
	TEL			FAX	

【必須】 受講区分(※3)

会社	個人
----	----

受講料請求書のあて名について、「会社」、「個人」の該当する区分を○で囲んでください。

※1 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講する訓練内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)

※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

※3 受講区分の「会社」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

(注1) 受講の取消し、受講者の変更等もこの申込書をご利用ください。

(注2) 取り消しに係る返還金は、時期などによって日数を要する場合がございますので、ご了承ください。

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ご記入いただいた個人情報は在職者訓練の受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の在職者訓練や関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。受講区分欄の「会社」を選択されたときは、申込担当者様あてに送付いたします。

事務処理欄
(記入しないで下さい。)

■ 入力 / 記帳 /